

第27回 東京玉翠会

2009年7月11日(土) 16:30~18:30

ホテルパシフィック東京「萬葉の間」

原点

くあの日・あの時・あの場所でく



y. matsui



クリスマスツリーとは？

石油、天然ガスの採掘井に取り付けた地上の設備で、バルブを組み合わせた形からクリスマスツリーと呼ばれています

クリスマスツリーからのプレゼント

”クリスマスツリー“を通して地球から贈られてくる石油や天然ガスなど、
未来への希望をつなぐ貴重なプレゼントを皆さまのもとへ安定供給。



JAPEX
石油資源開発株式会社
<http://www.japex.co.jp/>

原点

～あの日・あの時・あの場所で～

contents

ごあいさつ.....	02
[東京玉翠会会長]渡辺 修 [玉翠会会長]大西大介 [高松高等学校長]土居直哉	
総会次第.....	05
今年の総会テーマについて.....	06
議案書.....	07
東京玉翠会の歴史.....	08
<hr/>	
【特集】原点 ～あの日・あの時・あの場所で～.....	10
歴代の制服でたどる高高ヒストリー.....	12
300人アンケート! 「現役高高生」に『今』を聞きました!.....	14
原点「高高」に思いを馳せて～異世代交流座談会～.....	16
高本義国インタビュー～今も変わらない“走るコーヒー豆”の発想力.....	24
高高うどん部とは何たるか! ?.....	26
手打ちうどんでナポリ麺と真っ向勝負.....	28
小麦商人から見たさぬきうどん.....	30
高高卒業生取材が誌面になるまで.....	32
Home Island Projectについて.....	34
『ほっこまい』監督奮闘記・高嶋弘監督.....	36
<hr/>	
東京玉翠会 同好会のご紹介.....	38
玉翠会だより—— 関西玉翠会 岡山玉翠会 徳島玉翠会 東海玉翠会.....	42
玉翠会前会長 多田野久氏の訃報.....	48
第27回総会・幹事メンバー紹介.....	49
表紙の作家ご紹介／編集後記.....	52
校歌 校友会の歌.....	53
東京玉翠会幹事名簿.....	60
事務局体制.....	64
寄贈図書目録.....	65

ごあいさつ



東京玉翠会会長

渡辺 修

毎年七月の第二土曜日、夏の暑さに負けじと旧交を温め合う恒例の「東京玉翠会総会」。現下の厳しい経済状況の中、本年も変わらず盛大に開催することができました。開催にご尽力いただいた皆様方に、心より感謝申し上げます。

さて、今年のテーマは「原点 ～あの日・あの時・あの場所で～」です。毎年千人もの人が集うこの東京玉翠会総会を幹事学年中心に作り上げていくこと、またそれをあたたかく励まし、助言をし、盛り立てる全学年幹事の皆さんの頑張りには一方ならないものがあります。その原動力とはいったい何なのでしょう。それは紛れもなく母校の高中・県女・高高の存在であるでしょう。あの日、あの時、あの場所で集い、ともに時を過ごした同級生たちと昔に戻って讃岐弁で語り合う、これこそが自分たちの原点ではないかと思うのです。

そしてこの原点での楽しく、また懐かしい人々との出会いと更なる絆を深めるこのひと時が、参加者一人ひとりの明日への活力に繋がって行くのではないのでしょうか。

今年はこの「原点」をテーマに、どの世代の皆さんも楽しめる総会へと幹事諸君が工夫をこらし、また世代を超えた取り組みとしての「座談会」の企画も行われています。

特に若手世代への働きかけに力を注ぎ、若い方たちが大挙して参加し、楽しみに集ってくれる総会となりました。

この東京玉翠会総会を通じて先輩方の原点への「思い」が若い方々にも伝わり、共に「原点」を語り合う場となってもらえれば、この上の喜びはありません。

本日の総会に集われた皆様のご健康とご活躍並びに本会の益々の発展を祈念して、私の御挨拶とさせていただきます。

東京玉翠会 第27回総会に 寄せて



玉翠会 会長

大西 大介

第27回東京玉翠会総会おめでとうございます。27年の長きに亘り連続と続けてこられた方々と今総会の開催にご尽力された皆様のご苦勞に感謝すると共に、常日頃より玉翠会に賜っておりますご厚情に改めて厚くお礼申し上げます。

今回のテーマは「原点 ～あの日・あの時・あの場所で～」とのこと、振り返ってみると今に至る我が人生の原点も高松高校にあるのかもしれませんが。折しも県立ミュージアムで「近くて懐かしい昭和展—夢・希望・未来を見つめた日々—」と題する特別展が開かれ、見る機会を得ましたが、私の高校生時代とダブリ本当に懐かしい思いをしました。三種の神器やオート三輪などに混じり当時の写真や新聞記事が展示され、暫しタイムスリップする事が出来ました。なかでも昭和34年の高松高校の全景（旧校舎の4階増築前）や本駅全焼の記事は印象深いモノでした。前者は3年生の時県庁の上から見たアングルであり後者は補習科の窓から見た記憶があるからです。写真で見る当時の高松の町並みや商店街、市民の生活ぶりは今と比べようも無いくらい貧相なのですが、私の心の中にある思い出は決して暗くも貧相でもなく明るく賑やかなきらきらと輝くものでした。

確かに今は100年に一度の不況、恐慌と言ってもよい状態なのでしょうが、終戦後の荒廃や戦後復興期に比べれば物質的には何百倍も恵まれています。テレビや自動車、電話のある生活を洋画の中に見て、何時かあのような生活がしたいと思念じて仕事に勉学に励んできたあの頃は何処へ行ったのでしょうか。先の見えない閉塞感と明日があると信じて進む高揚感との違いなのでしょうか。

昭和恐慌のあと昭和12年に佐藤惣之助、古賀政男で世に出された「人生の並木道」の後半章が彼我的差に悩む耳に聞こえてきます。

「雪も降り降り よみちの果ても やがて輝く あけほのに 我が世の春は きっと来る 生きていこうよ 希望に燃えて 愛の口笛 高らかに この人生の 並木道」

東京玉翠会の皆様、明日ある事を信じ明るく前進しましょう。

ごあいさつ



香川県立高松高等学校長

土居 直哉

東京玉翠会総会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。会員の皆様には、日頃から母校の教育活動に格別のご理解と温かいご支援を賜っておりますことに對しまして厚くお礼申し上げます。

今年の総会は、「原点」をテーマにして、昭和60年卒業の担当幹事の方々が熱心に準備を進めていると伺っております。私が高高に赴任したのは昭和57年。そのとき初めて母校で学級担任をした年代が、昭和60年卒業の方々です。振り返ってみれば、それは、私の教員としての「原点」の一つでもあった時代であり、感慨深いものがあります。昨年、初めて、東京玉翠会総会に参加させていただき、その盛会ぶりを目の当たりにして、卒業生の皆様の強い絆と伝統の重みをひしひしと感じ、圧倒される思いがいたしました。今年もまた、その温かい輪の中に参加させていただけることを、心からうれしく思っております。

さて、少子化の傾向は依然として続いており、今年度の本校全日制課程の入学生は7学級280人と昨年度より1学級減少し、現在、全日制課程922名、定時制課程36名、通信制課程314名が在籍しております。今春の大学入試では生徒諸君はよく健闘し、およそ110名が東京およびその周辺の大学に進学して東京玉翠会にお世話になることになりましたが、生徒数の減少に伴い、当然のことながら、新たな玉翠会員が生まれるペースはかつてに比べれば大きく減速しています。そうした中で、活力ある人材を確実に送り出していくことが一層求められるところであり、そのためには、伝統の力をしっかりと受け継ぎながら教育の質的な充実をさらに目指していかなければならないと考えております。皆様方の、より一層のご指導、ご協力をお願い申し上げます。

昨年11月10日、玉翠会前会長多田野久様がお亡くなりになりました。高松高等学校創立90周年記念誌（昭和58年）には、発足して間もない東京玉翠会についてご執筆になられた文章が掲載されておりますが、東京玉翠会発足前は東京高高会の会長を長年務められ、東京玉翠会結成やその後の発展にも多大な功績を遺されました。また、玉翠会会長として、玉翠会の発展はもとより、先輩講演会などを通して、後輩に貴重なご指導を賜り、大きな影響を与えていただきました。改めて、故多田野久様のこれまでの功績に感謝申し上げますとともに、衷心より哀悼の意を表したいと存じます。

最後になりましたが、東京玉翠会のますますのご発展と、皆様方のご健勝を心よりお祈り申し上げます、ご挨拶いたします。



第27回 総会 次第

一、開会の辞

一、黙祷 玉翠会前会長 多田野久氏（昭和25年卒）を偲んで

一、東京玉翠会会長挨拶 渡辺 修 会長（昭和34年卒）

一、議事 一号議案 役員改選
二号議案 会計報告
三号議案 監査報告

一、来賓紹介

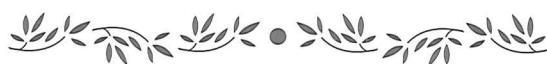
一、来賓挨拶 玉翠会会長 大西 大介様（昭和35年卒）
高松高等学校長 土居 直哉先生（昭和45年卒）

一、図書購入資金進呈

一、乾杯 香川県知事 真鍋 武紀様（昭和34年卒）

一、懇親会次第 1. 祝電披露
2. 特別企画：玉翠会コレクション@品川
3. 第27回総会幹事挨拶
4. 次回総会担当幹事挨拶（昭和61年卒）
5. 新入会員紹介
6. 校歌・応援歌斉唱・応援団エール（応援団・プラスバンド・TMC）

一、閉会の辞



蒼き大海原を回遊し、いつか生まれ故郷の川に戻ってくる秋鮭の想いは、
関東に在住する我々が抱く郷愁のそれと同じなのであろう……。

幼少の時川床で聞いた水音、澄み切った清流、そして時折仰ぎ見た空の風景。
小さいながらも毎日を一生懸命泳ぎ、日々を心の写真に刻み写していった。

時が過ぎ、いつしか大海の中を堂々と泳いでいる。威風堂々、立派な鮭である。
でも決して忘れはしない鼻腔を擦る郷里の匂い。写真もセピア色に褪せたけど、
あの時の記憶をまだしっかり覚えている。

生まれた年は違えど、生まれ育った川は同じ。我々の母なる川、我々の『原点』
たる高中・県女・高高よ…。

今年の総会テーマは、『原点 ～あの日・あの時・あの場所で～』と致しました。
世代は超えても高中・県女・高高を想う気持ちは同じ。我々幹事年が25年ぶりに
再会出来たのも、何事にも代え難い貴重な高校生活を同じ校舎で過ごせたから。
そんな想いから「高中・県女・高高」こそが我々の『原点』であるとのメッセー
ジを発信したかったものです。

「おう、君。元気にしとったんな」

「あらあんた、なんしょったん。立派なお姿になったわねえ」

年に一度、皆が水面から一斉に顔を出し、集い、懐かしい顔を確認し合う。

流石の鮭も参った、参ったであらう。

議案書

第1号議案：役員改選

任期満了に伴う会長、副会長、監事の改選（60ページの役員名簿をご参照ください）

第2号議案：会計報告、第3号議案：監査報告

平成20年度収支計算書（案）

自 平成20年4月1日
至 平成21年3月31日

東京玉翠会
会長 渡辺 修

〈特別会計〉

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会場使用料	4,505,419	総会出席会費	5,148,000
会場運営費	666,860	男性	500人
総会準備費	1,294,563	女性	279人
図書寄付金	150,000	学生	84人
プログラム制作費	421,600	寄付金収入	280,000
一般会計への繰入	481,423	雑収入	2,091,865
合計	7,519,865	合計	7,519,865

〈一般会計〉

支出の部		収入の部	
科目	金額(円)	科目	金額(円)
会議費他	543,728	前期繰越金	8,316,903
通信費雑費	160,461	預金利子	16,248
次年度立替金	2,000,000	前年度立替金	2,000,000
		特別会計より繰入	481,423
次期繰越金	8,110,385	合計	10,814,574
合計	10,814,574		

次期繰越金

内訳(イ) 百十四銀行東京支店	
普通預金 No.125044	3,055,092円
定期預金 (通帳式定期) 満期 平21年9月7日	1,723,074円
定期預金 (通帳式定期) 満期 平21年6月14日	2,138,942円
定期預金 (通帳式定期) 満期 平21年6月14日	1,175,035円
(ロ) 手持現金	18,242円
合計	<u>8,110,385円</u>

脚注 東京高中会並びに晩翠会東京支部よりの受入基金 1,500,000円は、上記定期預金にて運用されています。

上記収支決算書について、監査の結果、適正なる事を認める。

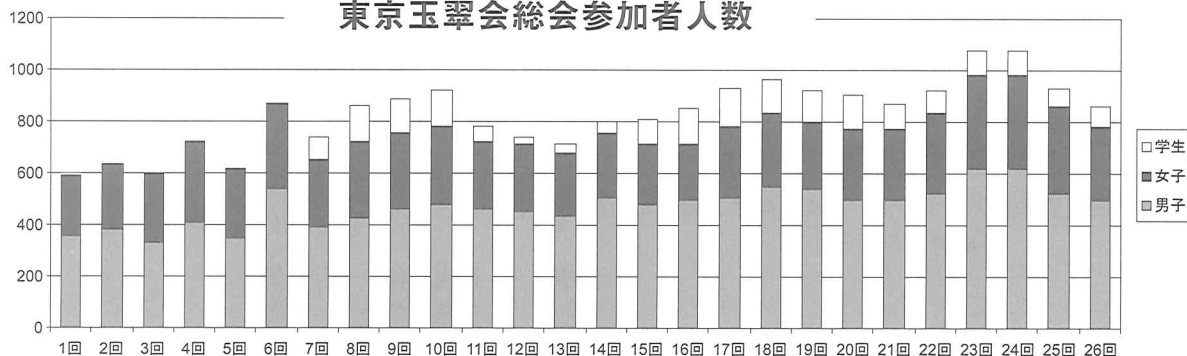
平成21年5月5日

監事 岡内 伸一 (印)
同 橋詰 信子 (印)
同 合地 仁美 (印)

東京玉翠会の軌跡：歴史年表

年	月日	できごと	
1891	M24 10月	讃岐婦人進徳会により、進徳女学校設立 (M35年に県立に移管、香川県立高松高等女学校(高女)と改称)	
1893	M26 5月	香川県尋常中学校設立 (M32年に香川県立高松中学校(高中)と改称)	
1948	S23 4月	新学制実施、旧高中は香川県立高松高等学校と改称、 旧高女は香川県立高松女子高等学校と改称	
1949	S24 4月	旧香川県立高松高等学校、香川県立高松女子高等学校を統合して、 香川県立高松高等学校を設置	
1950	S25 1月	高中同窓会「玉藻会」と高女同窓会「晩翠会」合同し、「玉翠会」として発足	
	3月	高松高等学校第1期生卒業	
1959	S34	(この頃、晩翠会東京支部総会始まる)	
1968	S43	(この頃、東京高中会始まる)	
1974	S49	(S25-27卒合同同窓会(於:讃岐茶屋、参加者:100名程度)) (東京高高会開催の気運高まる)	東京 高中会 晩翠会
	12.14	第1回「東京高高会準備会」打合せ(於:百十四銀行東京支店)	
1975	S50 5.17	第1回東京高高会開催 [幹事年:S25、26卒中心] (於:東京プリンスホテル・サンフラワーホール) (初代会長:多田野久氏、参加者:262名)	
1976	S51 6.19	第2回東京高高会 [幹事年:S27卒] (於:マツヤサロン、この頃より、学年幹事制が確立)	
1981	S56	(この頃より、東京高中会・高高会に相互参加し、交流を深める)	東京 高中会 晩翠会 高高会
1982	S57 5.15	東京玉翠会発足三会同準備委員会	
	6.26	第8回東京高高会 [幹事年:S28、S33卒] (於:ホテルニューオータニ・曙の間)	
	10.18	第15回東京高中会 (於:霞ヶ関ビル35階) 第24回晩翠会東京支部総会 (於:東條会館)	並存
1983	S58 3.4	第1回東京玉翠会準備三会同委員会 (於:タダノ東京支社) (3月19日 第2回準備会、4月23日 第3回準備会)	
	6.25	東京玉翠会設立、第1回東京玉翠会総会開催 [幹事年:S29、S34卒]	
	11.5	高松高校創立90周年祝賀会 (於:高松)	東京 玉翠会
1993	H5 11.27	高松高校創立100周年記念式典・祝賀会 (於:高松)	

東京玉翠会総会参加者人数



東京玉翠会の歴史

回	年	日付	幹事	会場	会長	テーマ
第1回	1983	6.25(土)	S34卒	如水会館	平井 健吉 [T7卒]	—
第2回	1984	6.23(土)	S35卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 [T7卒]	—
第3回	1985	6.15(土)	S36卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 [T7卒]	—
第4回	1986	7.5(土)	S37卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 [T7卒]	—
第5回	1987	6.20(土)	S38卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 [T7卒]	—
第6回	1988	6.25(土)	S39卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 [T7卒]	わたっていい友!
第7回	1989	6.17(土)	S40卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	平井 健吉 [T7卒]	母校の昭和史
第8回	1990	6.30(土)	S41卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功 [S5卒]	文化祭の青春
第9回	1991	7.13(土)	S42卒	赤坂プリンスホテル クリスタルパレス	大島 功 [S5卒]	グッバイ! 旧校舎 ハロー! 新校舎
第10回	1992	7.4(土)	S43卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	大島 功 [S5卒]	2001年のTAKAMATSU 東京の中の讃岐
第11回	1993	7.10(土)	S44卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	大島 功 [S5卒]	高松高等学校百年の歩み 随筆:母校の思い出など
第12回	1994	7.9(土)	S45卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助 [S14卒]	101年 いま新たな出会い
第13回	1995	7.1(土)	S46卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助 [S14卒]	リ・ユニオン 新たな結び合い
第14回	1996	7.13(土)	S47卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助 [S14卒]	集えば青春… ふとくあつくながく
第15回	1997	7.12(土)	S48卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	宮井仁之助 [S14卒]	どなんしょんな? たまには来まい -The King's Sanukibenとの出会い-
第16回	1998	7.11(土)	S49卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文 [S20卒]	いま“シンプル”に SHALL WE 高松?
第17回	1999	7.10(土)	S50卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文 [S20卒]	平成いい(11)年の7の月、 集えば元気が湧いてくる!
第18回	2000	7.11(土)	S51卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文 [S20卒]	20世紀のフィナーレ そして21世紀へ～ 歴史と未来を語り合う夕べ
第19回	2001	7.14(土)	S52卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文 [S20卒]	温故知新～ 世紀新たな陽に映えて
第20回	2002	7.13(土)	S53卒	東京プリンスホテル 鳳凰の間	辻 義文 [S20卒]	来まい、食べまい、話しまい。 20年目の玉翠祭
第21回	2003	7.12(土)	S54卒	ホテルバシフィック東京 萬葉の間	辻 義文 [S20卒]	さぬぎ～マイブーム ～自分の中にある讃岐をふりかえってみませんか～
第22回	2004	7.10(土)	S55卒	ホテルバシフィック東京 萬葉の間	辻 義文 [S20卒]	東京玉翠会再発見 ～新たな四半世紀に向けて～
第23回	2005	7.9(土)	S56卒	ホテルバシフィック東京 萬葉の間	辻 義文 [S20卒]	おいでませ 夏だ! 祭りだ! 全員集合!
第24回	2006	7.8(土)	S57卒	ホテルバシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修 [S34卒]	つながり 最近、なんしょんな?
第25回	2007	7.14(土)	S58卒	ホテルバシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修 [S34卒]	25年目の文化祭
第26回	2008	7.12(土)	S59卒	ホテルバシフィック東京 萬葉の間	渡辺 修 [S34卒]	なんがでっきょんな? ～What are you makin' ?～

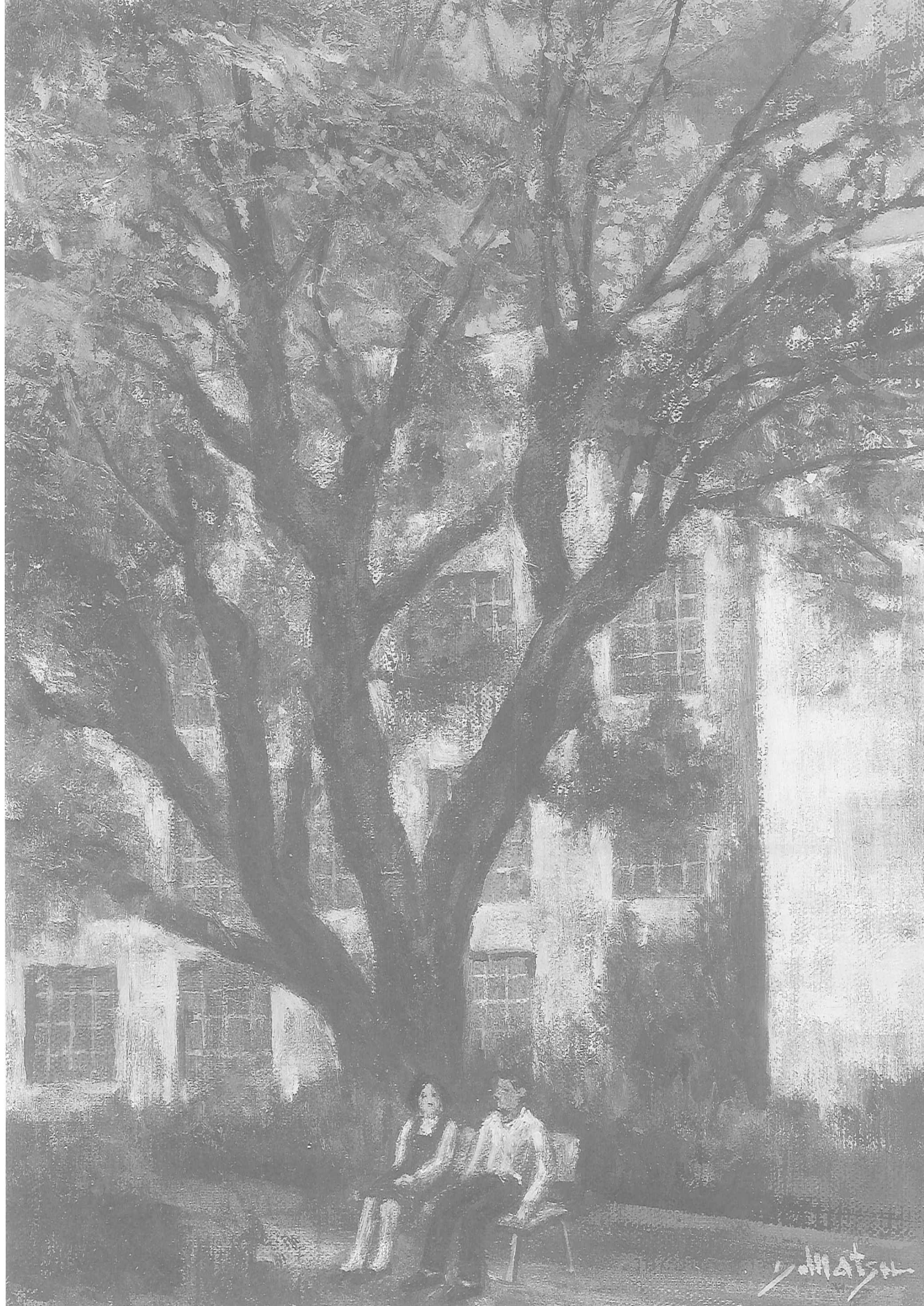
東京玉翠会 第27回総会 プログラム

【特集企画】



原点

～あの日・あの時・あの場所で～



W. H. H. H.

歴代の制服でたどる 高高History

創立116年という高高の長き歴史を、制服コレクションを通して振り返ってみましょう。われわれの原点をたどる試みになる……かもしれません。



～1910
(～明治43)

小倉服 (黒詰襟上下)

小倉服(夏は純白、冬は真っ黒)に白ゲートル。明治29年、第3代河村校長の時代、中学校の気位を大学生並に高めようと、丸帽から角帽へ変わりました。



1907～1921
(明治40～大正10)

木綿元禄袖の着物・袴

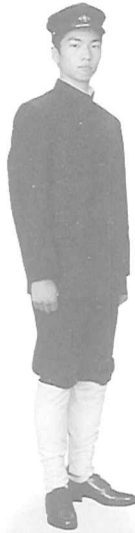
袴には裾から3寸上の所に幅1cmほどの木綿の白テープを縫いつけ、これが県女の代名詞「ワン」の呼称の由来となりました。

第7代御手洗校長の時代、中学生の角帽に対して「早熟」「活気を欠く」という批判から、丸帽へと変わりました。

紺サージの制服で、上着はベルト付き。セーラー襟には白いね織のカバーを。スカートは3つの箱袋で、裾から約9cm上がった所に白線を入れるルール。

常にはこげ茶のネクタイを着用、記念行事等では白のネクタイを着用し、白い襟カバーははずしました。足元は、黒い靴下に運動靴を着用。スカートの白ラインはS17の入学生から綿テープ節約のため、廃止。

戦争に入る頃から、色も黒から国防色(カーキ)に、(現存するゲートルをもとに、当時の色を再現しました。)



1911～1936
(明治44～昭和11)

黒詰襟上下



1921～1927
(大正10～昭和02)

紺サージセーラー上下



1930～1940頃
(昭和初期～戦争初期)

セーラー上下
(白襟カバー・こげ茶ネクタイ)



1935～1939
(昭和10～14頃)

国防色制服
(詰襟上下・金ボタン)

1910

1920

1930

《女学校時代》

1891
(明治24年)

進徳女学校を設立
(高松市天神前)

1904
日露戦争始まる

1897
(明治30年)

五番丁に
校舎新築落成

1902
(明治35年)

県立に移管し、
香川県立高松高等
女学校と改称

1922
(大正11年)

東宮殿下
(後の昭和天皇)
ご台臨

1928
(昭和3年)

奉安殿竣工

1889
大日本帝国憲法
発布

1893
(明治26)

香川県立高等女学校と
改称

1914
第一次世界大戦
始まる

《中学校時代》

1893
(明治26年)

香川県
尋常中学校設置
(高松市五番丁)

1899
(明治32年)

香川県立高松中学校
と改称

1915
(大正4年)

校歌選定

1898
(明治31年)

県立に移管。
香川県立高松
尋常中学校と改称

1903
(明治36年)

東宮殿下
(後の大正天皇)
ご台臨

1929
(昭和4年)

奉安殿竣工

制服レプリカ制作秘話

■ 清谷守之(現在:定時制教頭・英語)

一番苦労したのは、制服の色(特にカーキ色)でした。高中の大先輩の方が、「制服はゲートルの色と同じだった」とおっしゃって、お持ちだった(!)当時のゲートルを持って来てくれました。そして、当時の家庭科の先生が、同じ色の布を市内中探し回って見つけてくれた布(しかも、一着分ぎりぎりの布!)で作ったのが、詰め襟・金ボタンの制服(写真真左から6番目)です。

帽子はすべて田町の川淵帽子店さん。お願いに行ったところ、「それなら作ってあげましょう」と、快く引き受けてくれました。帽章は、伊藤久芳堂さんです。実物をもとに型をとって(7万円!)実物そのままに仕上げています。靴は菱屋さんが無料で提供してくれました。似た靴を倉庫中から探し出すが大変でした。カーキ色の制服と黒女の制服は、すべて中商事さん。黒の制服はすべて瓦町の冠野さんです。いろいろな方々のご協力のできあがった制服です。

～スケジュール～

〈平成13年4月〉

創立110周年実行委員会立ち上げ。学校文化祭を担当し、制服及び校舎模型を復元することを決め、資料集めを始める。

〈平成15年9月〉

創立110周年記念式典にて制服・校舎模型(高中・黒女)を展示。

国防色の制服のまま、詰襟から折襟に変わりました。ボタンも金ボタンから黒ボタンに。

サージの国民服にへちま襟の上着。モンペ着用。モンペはカーテンやふん地で仕立てました。肩にかけた袋の中には、防空頭巾、三角巾、弁当を。頭にははちまき。

丸帽から戦闘帽に統一。帽章は質の悪い薄手の金属で、素手で折り曲げることができるとのこと。

男物のセルの着物などで手縫いのブラウス。紺紺のモンペ。素足に下駄履き。



1940～1943
(昭和15～18)

国防色制服
(折襟上下)



1945頃
(戦争末期)

サージ国民服に
糸瓜襟の上着



1941～1946
(昭和16～21)

国防色制服
(折襟上下)



1946頃～
(戦後分校時代)

手縫いのブラウス・
紺紺のモンペ



1950頃～
(戦後採用)

黒詰襟上下
(金ボタン)

戦後採用、現在に至るスタイル。学生帽の周囲に二本白線があるのが本校生のシンボルです。



1950～
(昭和25.4月制定)

紺背広上下、
白ブラウス・ベスト

紺の背広型の制服は、昭和25年に制定。新しい制服は昭和32年頃に境に徐々に浸透してきました。



1941
太平洋戦争
始まる

1945
(昭和20年)
戦禍を被る

1945
(昭和20年)
戦災のため
校舎消失

1948
(昭和23年)

新学制実施により、
香川県立高松女子
高等学校と改称

1948
(昭和23年)

新学制実施により、
香川県立高松
高等学校と改称
(通信制過程を併置)

1949
(昭和24年)

二校を統合、
香川県立高松
高等学校設置

1950
(昭和25年)

高松中同窓会玉藻会と
高松高女同窓会晩翠会
合同し、玉翠会として
発足

1960
カラーテレビの
本放送が開始

《 高 高 時 代 》

1963
(昭和38年)

校舎鉄筋4階建
落成

1964
新幹線開通
東京オリンピック
開催

1983
(昭和58年)

東京玉翠会
第1回総会

1989
昭和天皇崩御
平成と改元する

1991
(平成3年)

校舎・玉翠会館
竣工

1993
(平成5年)

創立100周年
記念式典

1987
(昭和62年)

体育館竣工

2005
(平成17年)

第77回選抜高等学校
野球大会に出場

1995
阪神・淡路大震災

私たちの原点、「現役高高生」に 『今』を聞きました！

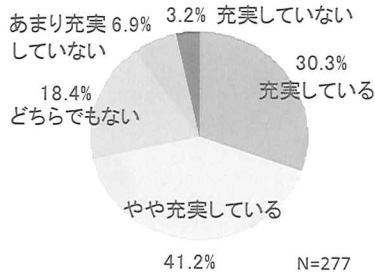
アンケート結果から、もっとも「高高な人」はこんな人だというのをイメージしてみました。

雪持 笹(3年生)

好きな教科:英語、国語、体育
好きじゃない教科:数学、世界史
太郎くんと同じように学校が終わったら、ちょこっと寄り道してから塾へ。今の高高生活は充実！しとるよ。だって、何でも相談できる友達があるし、3年になってから学力がついていく感じが実感できるし。学校以外では一日2~3時間ぐらいは勉強しよるよ。そういえば、高高生活を色に例えたら何色かってこないだ聞かれたんやけど。。。やっぱ、オレンジとか黄色！あと藍色のときもあるわ。そうそう、学校行事ではやっぱり、研修旅行が一番の思い出やね。あとは文化祭！将来住んでみたい場所は京都、東京、もちろん香川も。海外なら断然パリでしょー。行ってみたいなー！将来どんな仕事に就いてみたいかって？

太郎君と同じで親が不景気や不景気や言うてる。だけん、安定性を考えて公務員とか教員になりたいなー。でも、実は意外と検察官になってみたかったりしてー(笑)うどんは週に1回も食べてないかもしれんわ。女子の中にはあんまりうどんが好きじゃない子もおるんでー。でも外で食べるときはもちろんさ・か・え・だ♪
高高的制服、私は好きー。だって、何を着るか迷わずに済むし、高高生としての伝統を感じるもん。

高校生活の充実度

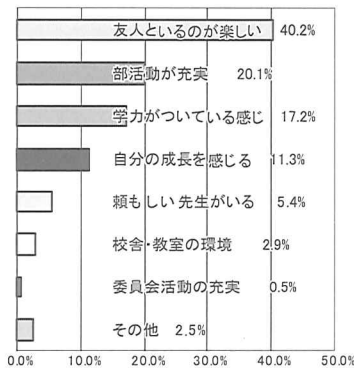


高中 太郎(3年生)

好きな教科:数学、英語、体育
好きじゃない教科:国語、世界史
部活は引退したので、学校の授業が終わると、塾へ行くのが日課。え? 高高生活? そうやなー、概ね満足しとるよ。だって、部活でいっしょに頑張った友達があるし、おもしろいやん。学校が終わったら塾に行くけん、一日3時間ぐらいは勉強しよるよ。そういえば、こないだ高高生活を色に例えたら何色かって聞かれたんやけど。。。はっきり言うと、オレンジなんやけど、先行き不安なことも多いし、グレーなときもあるわ。そうそう、学校行事ではやっぱり、研修旅行が一番の思い出やね。あ、研修旅行って、先輩たちのときは「修学旅行」って言うってたんとちゃうかな。将来住んでみたい場所は東京、京都、大阪。海外ならニューヨークに憧れるわー。

将来どんな仕事に就いてみたいかって? やっぱ、このご時世やし、公務員とか教員になりたいな。でも、学者になって何かに没頭してみたい気もするわ。民間企業に行ってから将来は経営者を目指すというのも考えとったりもするんで。うどんは週に1~2回は食べるよ。もちろん、さか枝でね。高高的制服やけど、男子は学ランやし、あんまり好きとか嫌いはないなー。でも、だらしくならんように気はつけとる。

充実している理由は?



調査にご尽力いただいた高松高校関係者のみなさま、そして、ご回答いただいた現役高高生のみなさま、本当にありがとうございました。
《調査内容》高高生の意識調査 / 《調査対象》高松高校3年生(2009年4月時点) / 《実施日》2009年4月30日

のぞいてみれば、
私たちの「原点」も見えてくる。

「高高人」をもっと分析 現役高生百景



Q 高3年生ってお家でどのくらい勉強するの？

- ⇒2時間以上3時間未満……30.6%
- ⇒3時間以上4時間未満……20.9%
- ⇒1時間以上2時間未満……20.9%
- ⇒4時間以上5時間未満……14.4%

中には6時間以上、勉強する子も(1.4%)

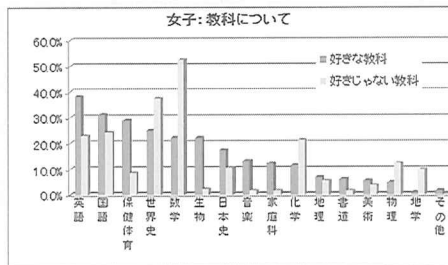
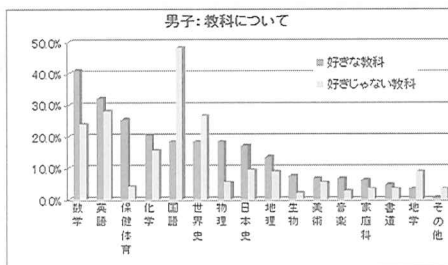
さすが、高生、めっちゃめっちゃ勉強してますね。

Q 塾に通ってますか？

- ⇒YES……84.1%
- ⇒NO …… 15.9%

塾通いがこんなに多いなんて…だから勉強時間が多いんですね。

Q そんな高生の、好きな教科、好きじゃない教科は？



なるほど、男女ともに「英語」は好きみたい。一方、好きじゃない教科で特徴が出ましたね。男子の「国語」、女子の「数学」。意外だったのは「世界史」。男女ともに苦手意識があるようです。

Q 高校生活を「色」で例えると？

	男子	女子
グレー	16.2%	オレンジ 23.7%
オレンジ	12.0%	黄色 15.3%
白	11.3%	グレー 10.7%
深紅	9.2%	藍色 9.2%
青	8.5%	白 8.4%

この質問も男女で少し分かれました。

【解説】「色」というのは不思議なもので、「グレー」は充実していないのか、先行きが不安なのかちょっと気になりますね。男女とも「オレンジ」と答えた方が多いようですが、オーラカラーの考え方で読み取ってみると、オレンジは「チャレンジ精神旺盛な冒険家。創造力豊かな起業家タイプ」だそうです、ま

さに高高スピリッツを感じます。ちなみに黄色は「陽気な楽道家。おもしろいことが大好き」、白は「高次元の考え方を持っているタイプ」が多いんだとか。深紅は「情熱的で頼りがいがあるタイプ」、藍色は「自己探究心が強い」そうです。

Q 将来、住んでみたい場所は？

	男子	女子
【国内】	東京 33.3%	京都 35.6%
	京都 30.6%	東京 25.8%
	大阪 23.8%	香川 25.0%
	香川 22.4%	神戸 23.5%
	神戸 21.1%	大阪 16.7%
	札幌 12.9%	札幌 9.8%
	沖縄 8.2%	横浜 9.8%
【海外】	N Y 9.5%	パリ 16.7%
	パリ 8.8%	ロンドン 11.4%
	ロンドン 8.2%	N Y 11.4%

男女ともに「東京」「京都」が人気。高3生ということもあって、進学先のイメージが回答となって現れてますね。一方、叶うなら住んでみたいという心理で海外の場所を選んだ回答も多かったですね。

Q 将来、就いてみたい職業は？

	男子	女子
公務員	23.8%	公務員 23.5%
学者・研究者	20.4%	検察官 14.4%
教員	17.7%	教員 13.6%
経営者	13.6%	医師 12.1%
会計士	12.9%	学者・研究者 9.8%
医師	9.5%	経営者 9.1%
弁護士	7.5%	栄養士 8.3%
検察官	7.5%	保育士 8.3%
パイロット	6.8%	弁護士 8.3%
芸能人	6.1%	芸能人 7.6%
政治家	5.4%	会計士 6.8%
俳優・女優	5.4%	デザイナー 6.8%
音楽家	4.8%	編集者 6.1%
裁判官	4.1%	作家 5.3%
スポーツ選手	4.1%	警察官 5.3%

公務員が断然の人気！3位に教員が選ばれていて、高高的先生たちも大喜びでしょう。しかし、みんな将来のことをきちんと考えているんですね。驚きです！

目を閉じれば今も心によみがえる……

原点「高高」に 思いを馳せて

～異世代交流座談会～



今年の東京玉翠会総会テーマを「原点」と決めた我々60幹事団から、「うちの原点である高高は、諸先輩方や後輩達にも思い出が詰まっとなのやろな～」という素朴な関心が沸き起り、「ほんならいっぺん皆に集まってもろて聞いてみたらええやん」ということで、この座談会が決まりました。



中村文俊さん
[昭和20年卒]



白井勝子さん
[昭和30年卒]



末包昭彦さん
[昭和40年卒]



橋詰信子さん
[昭和40年卒]



岩崎昭宏さん
[昭和49年卒]



澁崎正弘さん
[昭和50年卒]



増田啓次さん
[昭和50年卒]



高橋晃子さん
[昭和50年卒]



斉藤利幸さん
[平成元年卒]



三好克浩さん
[平成2年卒]



鎌田長明さん
[平成10年卒]



【司会】三木重昌
[昭和60年卒]

ゴールデンウィーク直前の或る日の夕方。高中卒の大先輩からアラサーの若手まで、10年位ずつに区切った代表メンバーが赤坂某所に集合。それぞれ熱き青春時代にタイムスリップしました。

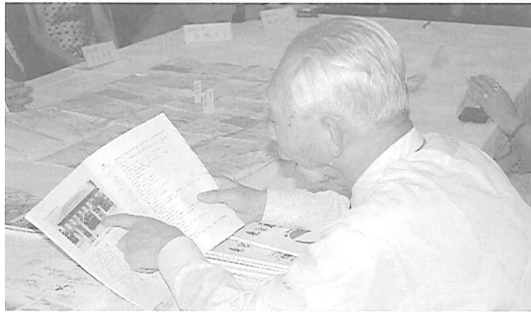
そこでどんなお話を聞かせてもらえたのか、これからご報告させていただきます。

※会場は、昭和34年卒の三崎屋義正さんのご厚意で手配していただきました。
※文中の敬称は略しています。

三木 お忙しい中をお集まりいただき、誠にありがとうございます。今日は皆様的高中・県女・高高時代を思い出してもらいまして、様々な世代の方々と当時の事を語り合っていていただくことで、お互いの理解・交流を深めていければと思います。最初に中村先輩からお願いできますか。

中村 私は昭和20年に卒業して、高松高校は全く知らないんです。高松中学の終わりに近くて、完全に卒業したのは私の回と次の51回で、後は途中で高校に繰り上がって卒業された方がいらっしゃいます。あのころ戦時中で、4年で繰上卒業もあって50回と51回は同時卒業だったんですよ。ですから、言わば高中の最後の卒業生みたいなものです。

一同 おお……。



中村さん

高中が県女に養子に來た……？

中村 でも高中は戦争で焼けたんですよ。それから今の工芸高校のところに移って、そこが一部高校になって卒業された方もいらっしゃる。その後は県女のところに皆移って……だから今日の皆さんは県女のところで卒業されたと思います。

三木 もともと工芸の所でなかったんですか。

中村 高中はね、もともと五番丁あたりにあったんよ。県女からもうちょっと行って西通町の通りを外れたところにあった。

三木 工芸のすぐ近くやったんですね。

中村 県女が見えてたからね。ほんで手を振ったりいろいろやって、よう怒られよった。

一同 (笑)

三木 高中がお婿さんに來たいというのはそういうことですか。

白井 県女の人は「高中が養子に來た」言うてました。

一同 (笑)



末包さん、橋詰さん、白井さん

あの頃、そんなようけおったんな！

三木 白井先輩の時はもう共学なんですか？

白井 もちろんよ。27年卒の方が、既に共学になっていましたから。

三木 そうですか。じゃあその頃、人数は何人くらいいらっしゃったんですか？

白井 私の頃は500人くらい。1クラス50人で10クラスでした。

中村 僕ら高中は定員200人。ただね、大抵1割くらいは落第する人がおったけん、多めに人数とって220人くらいだったと思う。で、だんだん減っていきよった。

橋詰 そんなに落第多かったんですか？

中村 おるおる。まあ多いというほどではなかったけど……ただ転校生が来ると、落第した分あくからそこへ入れてましたね。

岩崎 では中村先輩の頃も1クラス50人くらいですか？

中村 はい50人。東・西・南・北の4クラスで、丁度200人が定員でした。

末包 我々昭和40年卒というのは戦後生まれですから、昭和21、22年生まれというのは、中村先輩の時とものすごく対照的なんです。団塊の世代のひとつ前ですから、学生数がものすごく多かった。

橋詰 そうそう。1学年13クラスあって、1クラス55人くらいいましたね……それでその下そ

の下がすごく多くて、校舎も4階建てにしたりとか……。

末包 そうそう。入学した時には屋上があったのが卒業の時は教室になって無くなってたね。



末包さんと橋詰さん

橋詰 私たち入った時に、うわあ増えたみたいなき感じやったのが、その下その下がドンドンと増えていったから、そうね18クラスくらいあったのよね。

高橋 えーっ！18ですか～。

岩崎 私達の昭和49年卒は13クラスでしたけど、1クラスの人数が減りましたから約600人でした。

増田 昭和50年卒の僕らの時は580人。クラスが45人で12クラスと理数科が40人。

高橋 そうそう。

測崎 男女が2:1くらいやったね。

家庭科、理数科、補習科……

三木 僕らの代は丙午なので、人数がちょっと少ないんです。10クラスで440人、女性の方がすこし少なかった。1年の時はみんな一緒に、2年から文系と理系に分かれました。

白井 皆さんの頃は進学組とか分けたか？私の頃は1年・2年までは一緒に、3年になったら就職組と進学組で分かれてたんです。

岩崎 そんな分け方は無かったですね～。とにかくみんな受験前提でワーっとクラス作って、文系理系っていう分け方でした。

白井 じゃあ、皆さんは「家庭科」っていうクラスは無かったですか？私の時は9クラス迄が普通科で、「家庭科」というクラスが1クラスありました。1年から3年まで持ち上がりで

クラス替えもなかったのよ。

橋詰 私の頃は、進学しないで就職する女性だけのクラスが1組あって、そこは凄く多かった。そのクラスが家庭科って言ったのかしら？

末包 あったね～。

橋詰 でも13組っていうのは1年の時には無くて、2年で進学するかしないかでクラスを分けて、その時だったか3年の時にできて、人数がすごく多かったんですよ。55人じゃなくて60人とか……。2つに分けるほどではないので、女性ばかりの進学しない組でひとつありました。

末包 50年の頃はなかったんですか？

増田 もう無かったですね～「家庭科」っていうのは無かったです。

測崎 野郎組があるくらいなのに、そんなもったいないことしませんよ～。

一同 (笑)



増田さん、高橋さん、測崎さん

三木 白井先輩の頃は、「理数科」というのは無かったですか？

白井 理数科なんていうのは無かった。

測崎 46年ころからできたようですね。

岩崎 理数科は医学部受験を前提にしたようなイメージで、入学から3年まで持ち上がりでした。ただ時限立法のような感じで、その当時一定期間しかなかったですね。

三木 私の時は、文系・理系のほかに1年先輩が通っていらっしやる「補習科」がありました。いつ頃からあったんでしょうね～。

一同 あった、あった……。

中村 僕らよりまだ前からあった。

一同 へえ…… (そんな前から) !

淵崎 補習科は、田舎の進学校には大体あったんですよ。
橋詰 補習科っていうと、ちょうど校長室のうえくらいに陣取っていて、タバコ臭いような感じの……ちょっと怖かったですね～。今もあるんでしょ？
鎌田 今もありますよ。でも、今の公立校では2校しか残ってないようですよ。
淵崎 補習科には独特の雰囲気がありましたね。
三好 中途半端などこ行かんで上を目指せ！みたいな感じで、クーラーも完備してましたね。



鎌田さんと斉藤さん

昔は入学試験が無かった……？

中村 ちょっと中学の名誉のために言っておきますとね、高校は僕等のころまでは増えなかった。区域制があって、その中で受験の日取りが違った。高校いくか、一中いくか、小学校で振り分けて2つ一緒には受けられなかった。
一同 へえ……。
中村 僕より一年か二年後には、学区制が決まったもんやから、高校に来るような優秀な人が、一中や他にようけ行ったんですよ。ほんまは高校行きたかったんやけど……そのくらいね、高校は伝統がずっとあったからみんな入りたかったわけですよ。
白井 私たちの頃は学区制でしたので、シンテキで振り分けていたんです。
三木 「シンテキ」ですか？
白井 「進学適正検査」なのでシンテキです。それで高高兴兴人と一高行く人と、中新町あたりで線引きしてたんですよ。
橋詰 じゃあ試験じゃなくて進学適正検査だった

んですか？
白井 シンテキが入試の代わりみたいなもんで200問くらいあったのよ。
三木 高校や県女の先輩方が、試験やのうで「シンテキ」言うんはそれですか！
中村 (対面の列の若い面々？を見ながら) あんたたちはシンテキ、知らんわなあ？
橋詰 いや、私たちも知りません。
白井 (隣の橋詰さんとの間を仕切りながら) ここで溝ができてる！
一同 (笑)
白井 いろんなもの全てが問題で出て、70何点かできればよかったと思います。
岩崎 県内の生徒が一斉に受けるんですか？
白井 検査はみんな受けて、学区制で行くところが分かれてました。
岩崎 じゃあ皆同じ問題なんですか？ 私達の時には、それが模試になってるんでしょうね。それで最後に入学試験受けて……。
白井 シンテキは自分の行きたい学校で受けるのよ。あらかじめ学校の先生が、「お前はそっち無理やからこっち受けたらええ」とか、「あんたはもっと頑張ってこっち目指せ」とか、大体アドバイスして振り分けてくれて……それでも落ちた人は、私立とかに行ったんやろね。



白井さん

淵崎 大学のセンター試験がそんなやり方ですね。全員が受けて、自分が取った点数で受ける大学を決めてチャレンジするような……。
末包 でも、それは結果を見て自分の希望が入るけど、シンテキは厳しいね。完全に区別されとるからね～。

一同 ん～……。

嗚呼、あこがれのセーラー服……

三木 白井先輩、その当時の制服はどんなだったんですか？

白井 私が入った時はセーラー服だったけど、途中で3年の時にブレザーになったんですよ。

一同 へえ……。

白井 だから卒業アルバム見たらバラバラなんです。どっちでもいいということで、セーラーの人もいるし、ブレザーの人もいますよ。

三木 やっぱセーラー服の方が人気があったんですか？

白井 好きでしたね～。ブレザーはダサイとか、野暮ったいとか……。

三木 我々の同級生達も、ブレザーは嫌やっというて怒るんです。明善の子の方が可愛く見えた……。

白井 ああ赤いのにグリーンのネクタイの……。

一同 そうそう！

橋詰 後はみんなブレザーでしょ？

岩崎 女子はずーっとブレザーですね。

橋詰 セーラーなんて全然……。

白井 30何年か間もなくだったけど、その間だけで切り替わったんですね。

三木 今年の総会で、歴代の制服ファッションショーを企画しとるんですけど、やはりセーラー服の方に人気がありますね。制服の歴史の中では、唯一のセーラー服という感じですから、とても楽しみです。

一同 ほう……。

新校舎、旧校舎にまつわる記憶

岩崎 三好君の頃には新校舎でしたか？

三好 僕がちょうど最後の年だったんです。第2体育館も1年の時に取壊して……。

橋詰 第2体育館で？

三好 え～と、旧体育館です。柔道とか、剣道とかの武道をやった……。

橋詰 ああ！

三好 それで新体育館は2年生から使えたんですけど、プールは3年間使えなかったんです！

一同 あら～。

三好 卒業と同時にきれいな校舎が完成して工事の間ずっとうるさい思いをして、いろんな所を使えなくて……。

白井 斉藤さんの時は、もう新しい校舎？

三好 いやいや、僕の方が若いですから！

斉藤 私の方がひとつ上で……。

白井 あ、そうやそうや！見た感じでつい……。

一同 (笑)



斉藤さんと三好さん

鎌田 新校舎経験者は僕だけです。

三好 僕が卒業の時、階段がへこんでたんですけど、あれは前はへこんでなかったんですか？

橋詰 ああ、でも私たちの頃もへこんでたような記憶がありますよ。

鎌田 階段のへこみが、一部記念としてモニュメントが残っていますね。

岩崎 県女の建物は、空襲の時も焼けずに残ったものですからね。

中村 県女の建物は鉄筋やったからな～。

三木 中庭の楠木も思い出深いですね。今は移植されていますね。

一同 うんうん。



橋詰さん、白井さん、中村さん

ほっこまい、制服とストライキ

- 白井 みなさんは、『ほっこまい高松純情シネマ』
行きました？
- 一同 行った、観た……。
- 白井 なかなかいい感じでしたよね～。私はああ
いうの好きです。
- 三木 『ほっこまい～』がなかなか評判が良くて、
今度DVDになるそうです。総会に間にあえ
ばえんですけどね～。
- 淵崎 あれに出てくる女の子の制服は、明善なん
ですよ？
- 三木 ……と思ってるんですけど、やっぱり明善
ですよ。
- 淵崎 そうそう、明善。あのセーラー服は……。
- 白井 一高じゃないんですか？
- 高橋 舞台は一高やと思いますよ。
- 白井 門は高高やけど校舎は一高でしたね。
- 一同 へえ……。



増田さん、高橋さん、淵崎さん

- 三木 『ほっこまい～』には、制服反対のストライ
キの場面がありましたけど、あれは高嶋監
督に聞いたら、「おれの代にほんとにあった
よ」って言ってました。
- 淵崎 ずっとあの頃あったんですよ。団塊の世代
のちょっと後くらいの47年、校旗を汚した
りとか。
- 三木 そのころのカルチャーというのは、決まっ
たものに対して抗うというか、そんな感じ
だったんですか？
- 淵崎 団塊の世代は強烈でしたよ。それと我々の
間ね。
- 増田 70年安保の頃ね。

- 三木 あの頃は高校の頃からそんな感じだったん
ですか？
- 増田 我々の時はもうトーンダウンしてて……入
学した時が浅間山荘事件だったんです。だ
から、やっぱりそういうのはダメやと一気
にトーンダウンしてあれでもうね……。
- 一同 う～ん。



末包さん、橋詰さん、白井さん

高高ピープルのうどん事情

- 三木 みなさん、東京でもうどん、食べますか？ど
うされてますか。
- 橋詰 食べてますよ、取り寄せして食べてます。
気に入ったところが3～4社あります。
- 白井 私も好みのところから取り寄せています。
結構食べるわね。
- 増田 取り寄せまではいなくてもやっぱりうどん
はおいしい店で食べたいですな。
- 三木 高高時代、よく「さか枝」に食べにいきました。
斉藤 食べにいくと校長先生がいた時がありました。
淵崎 「さか枝」知らなかったなあ。
- 三木 僕らの代の前からできたんですかね。
- 白井 私達の時のうどんはね、10円だったわ。薄
いかまほことかつおとねぎがちょこっと
のっててね。市役所は15円だった。よく行っ
たわ。
- 橋詰 よく行ってたうどん屋さんなら「ゆき」よね。
市役所のそばにあったの。市役所のうどん
も10円か15円位だったわ。「まとや」もよく
行った。豆天がおいしかったね。
- 末包 そうそう。クラブに行く前に、「おばちゃん、
豆天おいといてな」と頼んで行っていました。
- 橋詰 「あずまや」「ごんな」もよく行っていました。

「あずまや」はもうないわ。

- 鎌田 「ごんな」もこの3月で閉店したそうです。
- 淵崎 いろんな店のうどんもうまかったけど、何ととっても連絡船で食べるうどん。あれほどうまいうどんはなかった。
- 高橋 そうですね。あのおうどんを食べると何か「帰ってきたー！」という感じがしましたね。ほんとうにおいしかった。
- 三木 昭和60年卒幹事企画で、この「異世代交流座談会」とともにアンケート「現役高生に聞きました」というのをやらせていただきましたが、いろんなおもしろい結果が出ております。そんなかどうどんですが、今の子達はあんまりうどんを食べよらんみたいですね。
- 中村 ほう、そうなんか。
- 高橋 なんでかしら。
- 末包 僕らにとって「原点」といえば、高高とうどんと切っても切れん存在だけどね。そういうこともすこしずつ時代とともに変わって来てるんかもしれんね。

修学旅行も、時代に連れて

- 岩崎 変わらんつながりをつくってるとこもあります。研修旅行、昔で言うたら修学旅行ですが、ここ数年生徒達が東京やその周辺の官庁・大学・企業等へ先輩訪問研修をしています。東京玉翠会も先頭にたって協力しています。
- 白井 修学旅行って一番の思い出よね。私達の行き先は東京だった。私は参加できなかったのよ。



司会の三木と、岩崎さん

- 中村 私の時代はね、修学旅行自体がなかった。小学校の時、吉野山に桜の頃行ったのを覚

えてるわ。

- 末包 僕らの時は広島へ行きました。受験の時、そのちょっと前にできた新幹線に乗っていったの、よく覚えてますわ。
- 高橋 昭和50年卒は信州高原の旅でした。
- 三木 60年卒も信州でした。
- 斉藤 箱根です。
- 三好 上高地と富士急ハイランドへ。
- 斉藤 行った、行った、富士急ハイランド。
- 三好 修学旅行で富士急ハイランド行くから、それまでに彼女つくるぞ、一緒にジェットコースター乗るぞ、みたいな、ありましたね。
- 増田 鎌田くんの時は？
- 鎌田 東京とディズニーランドへ行きました。
- 三好 ディズニーランド！僕らの次の代からディズニーランドになったんですよ。
- 三木 新校舎の時といい、君らの学年は結構おいしいところを逃してないかい。
- 一同 (爆笑)



鎌田さん、斉藤さん、三好さん

華々しい実績の数々。部活動あれこれ

- 三木 僕はサッカー部でしたが、部活の帰りに夜遅くなった時、ギーギーなる階段を上がって3階の理科室に行くという肝試しをやりました。これが結構怖くてねー。
- 高橋 私は生物部でしたが、その教室とちがうところだったわ。あと演劇同好会やりました。部はなかったんですけど、上の先輩が指導してくださいました。
- 岩崎 僕はその横の階段教室で詩吟部やってたよ。
- 増田 僕も詩吟部でした。昭和49年の先輩が立ち上げてくれた部をなんとか守ろうとしてました。

淵崎 お前、野球部だけやなかったんか！
 白井 プラスバンド部は昭和34年の頼則さんが立ち上げたのよね。
 三好 僕もプラスバンド部でトランペット吹いてました。野球の応援で授業を休んで行くのが嬉しくて。
 増田 僕たちの時の野球は1コ下の根本くんの時強かったんです。



増田さんと高橋さん

末包 僕たちの時の野球は強かったんだよ。
 橋詰 そう、北四国大会まで行ったのよね。シート2位で、準々決勝、勝ったら甲子園行けたの。中央球場3塁側アルプス席でかちわり持って一生懸命応援してた。
 末包 延長戦で高高が先攻だった。2点を逆転されちゃった。ピッチャーは田中くんだったな。惜敗でしたよ。悔しかった。今でもよく覚えている。
 白井 私の時も野球が強かったんですよ。高商と延長21回を戦った試合があった。今も忘れないわ。
 鎌田 僕の3コ下に平成13年の松家卓弘くんがいます。東大からベ이스ターズに行きました。
 増田 そうだよな。頑張ってるよな。
 鎌田 僕たちの時はフェンシング部も強かったです。そして平成15年に坂さんが出た。
 白井 フェンシング部は私達の時は確かなかったわ。
 末包 僕達の時はありましたよ。やっぱり団塊世代を挟むと違う。
 斉藤 僕は卓球部でした。
 白井 あら、私もよ。34年違いの後輩ね。
 淵崎 サッカー部もそれなりに強かった。バスケット部やって伝統的に強かったんだよ。同期に

穴吹で頑張ってるのもおるし。でもやっぱり野球が人気あるんだよな、強くても弱くても。甲子園行った時はすごかった。

橋詰 高校時代の思い出って忘れないものですね。
 中村 私は、高中時代の校長先生のことをよく覚えているよ。志村校長先生とって、東大出のエリートでなかなかの人物だった。ある時、高中から長野の中学へ異動になられて、左遷じゃないかと噂が飛んだ。翌年かな、士官学校の体験入学があって全国の中学から2000人の代表が選抜された。香川県からも代表26人が選抜されて、私は旗持ちをやったの。その時の会場が長野で、人がようけ集まっているなか、「高中か」と声を掛けてくれたのが志村先生だった。「志村先生」と応えると「おう、私のことを知ってるなら確かに高中やな」と言ってくれた。嬉しかった。その思いは65年以上たった今でも忘れんな。はっきり覚える。

橋詰 高高には親身になってくれる先生方が多かった気がします。

三木 その思いが原点ですね。



エピローグにかえて

この内容はあくまでも個人的見解に基づく座談会であり、記憶違いや思い込み、聞き違いがあるかもしれません。本編をきっかけにお互いの思い出を語ることで「へえ～、こんなこともあったんな」「同じや」「ちょっと、違うな」と盛り上がるためのつまみになれば幸いです。さて、あなたの「原点」の思い出はなんですか。

構成・文／菊地勇夫[昭和60年卒]+PGパート有志

今も変わらない 《走るコーヒー豆》の発想力

——高本義国、原点を語る

翌週にベルギー出張を控え、大忙しの高本さん。

深夜のテレビショッピング番組で、

この顔を見られた方もいるのではないのでしょうか。

そんな高本さんに、「原点」である高本の思い出と、

その後の人生とのつながりを聞いてみました。

高本義国(たかもと・よしくに)

1966年生まれ。京都大学卒業後、建設会社を経てアシックススポーツ工学研究所に勤務。趣味はトライアスロン。自宅から会社までランニングか自転車で通勤。奥様は高本の後輩。



スポーツが好きな小学生でした。中学を経て、目標としていた高高へ入学してからは陸上部に入りましたが、走ることに夢中になり、「どうやったら速く走れるだろう」と、そればかり考える毎日でした。高校時代はほんとうに真っ黒に日焼けしていて、「走るコーヒー豆」と呼ばれていました。

「採用ナシ」の返事の嵐。苦難の転職活動

補習科を経て、京都大学農学部農業工学科に進学し、大学2年からトライアスロンを始めました。水泳4km、自転車180km、マラソン42kmの鉄人

レースです。卒業後もトライアスロンは続け、トライアスロン世界選手権(アイアンマン)に日本代表として3回出場しました。

大学では土木工学を専攻し、卒業後、教授の紹介で建設会社に就職しました。でも仕事を続けるうちに、自分の中で違和感を覚えるようになってきました。

「自分がやりたいのは、こういうことじゃないのでは?」と。

そんな時、新聞で「アシックスがスポーツ工学研究所を新設」の記事を見つけました。

自分がやりたかったことはこれだ、という確かな感覚。こんなところで仕事ができたらどんなに幸せだろうと、思いは募るばかりでした。大学時代の知り合いの紹介もあり、アシックスへの転職を決意しました。

ただ、転職は簡単ではありませんでした。履歴書、自薦文を何度も書きましたが、その度ごと採用予定なしと断られたんです。必死で食い下がる姿勢を当時の研究所長が知り、面接を受けさせてもらえることになりました。思いが通じ、採用が決まった時は本当にうれしかったです。

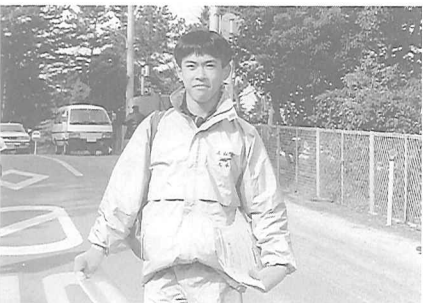
100m日本記録達成

アトランタオリンピック(1996年)のころ、当時カール・ルイスのライバルであったロイ・バレル用のシューズを担当することになりました。トライアスロンからヒントを得、足に完全にフィットすることを考えた新タイプのヒモなしの陸上スパイク「サイバーゼロ」を開発。バレルにシューズを試してもらうために渡しましたが、約束の場所にバレルは現れませんでした。前日のバレルが所属するクラブと代理店との間で契約が成立しなかったためです。あの時の絶望的な気持ちは今でも忘れることはできません。

しかし、努力は報われました。この後当時



高1の夏、津田海水浴場にて



高2新人駅伝大会の一コマ

200mの選手であった伊東浩司選手がこのスパイクを履いて100mの記録を大幅に更新していったのです。現在でも残っている100m日本記録10秒00は伊東選手が「サイバーゼロ」を履いて出した記録です。

イチロー選手のスパイク開発担当に

2000年からは、みなさんご存知のイチロー選手の野球スパイクを担当することになりました。

トッププレイヤーはなにかと注文が多いものですが、イチロー選手のスパイクに対する要求はただ一つ「究極の軽さ」です。軽量素材の開発、構造の簡素化など重量を軽くするために様々なアプローチをしました。さらに、履いたときに感じる重さ、体感重量の軽減も追求しました。イチロー選手の足型を詳細に分析し、その足にスパイクをジャストフィットさせるのです。

毎年10グラムの軽量化が目標というとてもシビアな開発です。前年アイデアは出し尽くしてしまっていたから、次の年は何ができるか……。イチロー選手の記録に貢献できる喜びはありましたが、毎年生みの苦しみを感じました。

この感覚は、「あと何秒縮められるか」毎年ベスト記録を目指してマラソンのトレーニングをする時の感覚と同じです。

売り上げ10億！肩バランスアップアンダー

主にシューズの研究開発をしてきましたが、5年前からウエアの研究開発をすることになりました。シューズのイメージが強いアシックスですが、ウエアでも他社に対抗できる高機能なものを開発せよという使命が与えられました。

以前から気になっていたことがありました。それは女性の姿勢のくずれです。着目したのは体の深層にあり、姿勢を整える働きのあるインナーマッスルと呼ばれる筋肉。着るだけでインナーマッスルの働きをよくすることができるウエアはできないか、研究開発をスタートさせました。



高3県総体。前半飛ばしすぎ、後半失速

その結果完成したのが、肩甲骨を適正な位置に保つことにより、肩甲骨周りのインナーマッスルの働きをよくすることができる「肩バランスアップアンダー」です。このウエアは肩の動きを良くするだけでなく、背筋を伸ばし姿勢を良くする効果、さらには肩こりを和らげる効果もあります。

おかげさまで、2008年度の売り上げは10億円を超え、発売から3年間で30万枚というヒット商品になっています。テレビ通販などでも紹介されているので、ぜひお試しください。

今後は、アスリートがパフォーマンスを向上できるウエア、一般生活者が健康で美しくなれるウエアに加えて、高齢者の転倒を防止できるウエアなども考えていきたいです。

原点から考える「今」

振り返ると、高大陸上部が原点だったと思います。「どうやったら速く走れるだろう」と当時考えていたことを、今仕事で実現しようとしているのです。

インタビュー・文／植野正晃 [昭和60年卒]



高2新人駅伝。準優勝!



高2の修学旅行にて

——高こうどん部とは何たるか

自転車で堪能するうどんの味

高高には「うどん部」という珍しい部活動がある。今年で創立13年を誇り、現在までにテレビの取材を受けたり、映画『UDON』に出てくるうどん部のモデルとなるなど、それなりに存在感を示している(但し、部活動とはいえども実は吹奏楽委員会(吹奏楽部)の中にある非公認の活動である。吹奏楽部の中にあるのは、当時吹奏楽部では「部活内部活動」なるものが流行っており、その中で生まれてそのまま現在に至っているからだ)。本記事ではそのうどん部の活動について紹介する。

うどん部の活動はいくつかあるが、その中でも一番歴史があり大きなものは「遠征」である。これは、自転車で県内のうどん屋さんを巡ってうどんを食べる活動だ。最近は何にも「うどん作り」や、「文化祭での展示」なども行っているようだが、ここでは遠征について紹介する。また、自転車でうどん屋さんを巡ることのメリットについて解説する。

遠征は年に数回行われているが、伝統的に毎年3月の公立高校入試日には必ず行われている。この日は入試のために生徒は校内に立ち入れないので、授業も部活動もない。吹奏楽部員が暇を持て余している日である。そのため、遠征をするには最適な日であり、毎年必ず遠征をしている。

100kmにも及ぶ遠征の道のり

遠征の目的は、普段はなかなか食べられない遠くのうどん屋さんのうどんを食べることで、うどんの教養を深めることである。部員の多くは高松近郊から通っており、普段はその辺りのうどんを食べることが多い。もちろん高松近郊のうどんもおいしいが、最上位の名店に数えられる店は、多くが中讃に集中している。それらの店のうどんは、うどんを理解するには重要であり、うどん部員としてはとても食べたい。ただ、高松から遠く離れており(片道20km-30kmは離れている)気軽に

は食べに行けない。そこで遠征という形をとって食べに行くのだ。

うどん部の遠征の特徴は「自転車で行く」ことにあるだろう。一般的に、うどん屋さんには自動車でするもの。さらっと書いてきたが、自転車で中讃まで行くと1回の遠征で100kmは走破する。高校生はそれでも楽に走破してしまう(女子でも)が、大人にとっては体力の消耗が激しいはずだ。

そのため、なかなか他に自転車でうどん屋さんを巡ろうという人は少ない。

自転車しかない。その理由

自転車で行くというのは、一見高校生が若さを誇示する行動のようにも思える。ところが実はそうではなく、高校生にとっては極めて合理的かつ唯一の選択肢なのだ。それは以下の5つの理由による。

①一般的にうどん屋巡りには自動車を使うが、高校生は自動車を運転できない



うどん部、遠征中



ヘッドマークの凛々しいこと!

- ②バイクで巡る人もいるが、校則で禁止されている（はず）ので、やはり運転できない
- ③タクシーで巡る人もいるが、かなりの遠出である。そんなお金はない
- ④中讃のうどん屋さんには最寄駅から徒歩1時間とかいう店が多い。電車も使えない
- ⑤近くを通るバスも1時間に1本あればいい方。バスを使うのも事実上不可能

地球とカラダにメリット大

ただ、自転車で行くというのは上のような消極的な理由ばかりではない。以下の5つの積極的な理由から、免許を持っている人にもおすすめできる。今まで自動車やバイクで巡っていたという人も、1度自転車で巡ってみてほしい。きっと面白い。

- ①うどん屋さんに着くまでかなり苦勞するので（数時間は走る）、うどんがよりおいしく感じられる
- ②移動中にお腹が空いてくるので、1日にたくさんのお店を回れる
- ③食べた分のエネルギーを移動中に消費できる
- ④駐車場がなくても、自転車の置き場所には困らない
- ⑤化石燃料を消費しないので、地球環境保全に役立つ

①②は自動車ではなかなか味わえない醍醐味だ。

自動車やバイクで回っているとすぐにお店に着いてしまう。感慨も薄いし、どんどうどんがお腹にたまってつらくなってくるものだ。

③はメタボ対策やダイエットに最適である。100km走破すれば、体重にもよるが2000kcal程度は消費



うどん部、部活中

できる。

- ④は客・お店双方にメリットがある。客にとっては、駐車場が埋まってもすぐに自転車を停めてお店に行ける。路上駐車もしなくて済む。お店側も、駐車場の整備コストが軽減される。路上駐車で近所から苦情を受けることもない。
- ⑤のように、エコな観点からもおすすめできる。マイ箸運動などと合わせて「エコうどん巡り」とか、流行るかもしれない。

体力に自信があれば、ぜひ！

上の5つのメリットから自転車はおすすめできるが、体力面では確かに不安かもしれない。そこで、実際私は今年2月に自転車でうどん屋さんを巡ってみた。さすがに高校生の時のように楽々とはいかなかったが、走破できた。大人でも何とかなるものだ。

ちなみに、高松市には1日（24時間）100円で利用できるレンタサイクルがある。是非利用されたい。但し、ギア（変速機）は全て取り外されているようで、向かい風や坂道だとつらい。

以上うどん部の活動について紹介した。現在のうどん部の活動状況は、うどん部のWebサイト <http://group.freespace.jp/udonbu/> から確認できる。今後の活動も楽しみにしたい。

文／加藤集平 [平成17年卒・高高うどん部第7代部長]



高高うどん部ホームページ

——手打ちうどんでナポリ麺と真っ向勝負

讃岐うどんこそ人生の饗宴

NHK・BS2の『熱中クラブ』で「高松高校生讃岐うどん食いまくり」が放送され、香川県内のうどん店を「うどんクラブ」の部員グループが自転車で探訪しているのを知り、後輩もやっていると嬉しくなりました。

この「うどんクラブ」の活動は、一生の親友を作り、郷土の恩愛あふれる味覚の饗宴を体得して生涯を豊かにすると、拍手を送ります。そこで、一先輩として、「讃岐手打ちうどん」で、さらにダイブに人生を享受している私の楽しみの報告です。

讃岐手打ちうどんは、食べる喜びもさることながら、自分で打って、いろんな人たちに食べて喜んで貰うことが、より快感です。高校時代を終えて、大学、社会人となった時、私は自分で讃岐手打ちうどんを作り、家族や知友にふるまって、楽しみを共有し、あふれ来る満足感に浸っています。

いままで、放送で「讃岐手打ちうどん」の作り方を喋ったり、全国各地で身体障害者の人たちや、地域、女性グループなどに「讃岐手打ちうどん教室」を開いてきました。

そして、弘法大師より前に、中国では小麦粉で作った麺が、東西に分かれて日本に来て「うどん」となり、イタリアに辿り着いてスパゲッティになったことを知って、味比べを思い立ちました。その一例のお話です。イタリアでは人生の至福とは「マンジャーレ(食)」「カンターレ(歌)」「アモーレ(♥)」と言われています。

讃岐うどんとスパゲッティの手合わせ(マンジャーレ)

ナポリで数年前、「ジャパンウィーク」が企画され、私は自慢の「手打ちうどん」と「スパゲッティ」の味比べに参加しました。私が乗り込んだのはナポリ山の手のマリエッタ家、4人家族と聞いていたのですが、祖父母ら10人余が、審判員として居並んでいます。

私は日本から運んだ小麦粉1kgをヴェスビオ山

の水を使って、ホテルで仕込み、讃岐うどんの極意とばかりその生地をマリエッタ家に持ち込み一同の前で麺を仕上げました。

助手は次男の中学生のベレニオ君。他の料理とのかねあい、讃岐うどんは「素うどん」です。味は吉田晃(昭和29年卒)君が送って

くれた高松名店の「お汁の素」助手は湯揚げの麺をそのまま丼にいれようとするのをとどめて、水洗い、ぬめりを取ってコシを付けます。お湯で温め、お汁をかけ刻み葱を入れて食膳へ。応接間の大テーブルにはナポリの山海の珍味とマンマの作った素直で大胆な「茸スパゲッティ」「味比べ」の結果は、舌鼓をうった一同から通訳の青年が拍手を求めて判定。両者引き分けでした。

歌の町ナポリ 気ままに唄う(カンターレ)

これでは伝統古来の讃岐うどんの名誉にかかわると、私は急遽立ち上がりご当地ソングナポリターナ「オオソレミオ」と「カタリー」



ナポリで開催された「ジャパンウィーク2005」図録の表紙



ナポリ市長から贈られた賞状とメダル



の2曲をテノールで歌って拍手を求め、「味＋パフォーマンス」で「讃岐うどんの勝ち」と日本語で勝手に宣言。

話は代わってソプラノ歌手 関口玄子（昭和37年卒）は小中高の後輩で都内のリサイタルで私に歌う機会を作ってくれています。

ある年、彼女が呼んだ国立ローマ音大の準教授が、ピアニストにつきました。私は「ナポリに行きたい」と準教授に言ったら峻拒され、その理由は「安全性が保障できません」でした。それでもナポリに行った私は、千載一遇の機会とナポリ湾に突き出た卵城に行き、頂上のテラスで、足下の海岸に向け「サンタルチア」ヴェスビオ山へ「フニクリフニクラ」対岸の岬へ「帰れソレント」と蜜声を張り上げ満足しました。

気づくと頂上テラスの20人位の観光客が消えています。ちょっと恥ずかしくなって下を覗くと、逃げ出した北欧らしき観光客が階下から力いっばいの拍手をくれて、有頂天になりました。

その夜、国際親善協会の世話で、世界最古の音楽学院「コンセルバトワール」で何と舞台上がって歌う機会が持てたのです。誰に言っても信用されませんが、これ本当。

勢いづいて、ローマに立ち寄った夜、テルミニ駅近くのカンツォーネ酒場「スコリオ・ディ・フリージオ」で、歌手達にチップを握らせて舞台上に立ちナポリ民謡を歌い、70人位の観客から拍手喝采。

今もナポリを慕う（アモーレ）

ナポリ滞在中、市内を気ままに散策し、親切な方々から「注意なさい」の助言を頂いたものの、危険な目にも遭わず満足した日々でした。ヴェルデイ通りを歩いていてよく響く男性歌手の歌に従ってデモ隊が通っていました。つい歌に感激して拍手をしたら、袋を抱えた大男がののし



とやってきて、バレーボール位のパンをくれました。「グラッチェ」と怒鳴って貰い受けたのですが、捨てもならず、ホテル近くの店でワインと惣菜を求めて、3回分の食事として旅費を節約しました。このパンは塩味が強く、硬いのでワインが相当進みました。

このナポリ旅行では、ナポリ王宮で歓送迎会があり、どういう訳か私にナポリ市長から金色のメダルと賞状が与えられました。作務衣姿の私は興奮気味で女性市長の手にキスをしようとしたのですが臆し、投げキスをして、会場を沸かせました。一方、手打ちうどんを披露した家庭からはナポリの代表的な名物人形＝白のトンガリ帽子、目を覆う黒マスク「プルチネッラ」を頂戴し、今、我が家で安いイタリア・ワインを飲むときは、お相手して貰って想いをナポリへ飛ばしています。これもアモーレ！

これにこりず、今年は11月21日から一週間オーストリアのグラーツ（ウィーンの隣）での「ジャパンウィーク」に参加して讃岐手打ちうどんを実演公開して、ヨーロッパの人たちに「讃岐うどん」の伝統的なおいしさ、現地の食材と調和できる、「讃岐うどん」の奥深さ、キャパシティのおおらかさを披露します。

これはボランティア活動です。私の気持ちに賛同下さる方は、ぜひ参加するべく声をかけてください。

久保 徹[昭和29年卒]



ナポリの名物人形「プルチネッラ」

知られざるうどんの背景

小麦商人から見たさぬきうどん



実は私は商社に入社以来、約20年間海外小麦の輸入に携わっています。さぬきうどんの原料としてよく知られる、あのオーストラリア産小麦などです。今回、紙面に若干の余裕が有るとの話をプログラム担当より聞き、さぬきうどんにとってあまり知られていない小麦の話を勢いで書いてみることにしました。題して「小麦商人から見たさぬきうどん!」。しばし四方山話にお付き合い下さいませ。



「うちの若い社員に世界の小麦のことを教えてやってくれ」というご依頼を取引先のお客様からよく頂きますが、一言で世界の小麦を語るなんて言っても、世界の1/3ぐらいの国々がそれぞれに小麦を生産しますから、余りに話が膨大多岐でどこから手をつければ良いか迷ってしまいます。相手に失礼無い場合は、「世界の1/3の国々でざっくり6億トン採れて、そのうちの1億トンが国境を越えて貿易されて、そのうちの3千万トンが環太平洋のアジア諸国に送られて、そのうち500万トンが日本に届きますよ。」なんて説明をよく使います。

1200年も遡る

さぬきうどんの原点

小麦粉の品質は、元の小麦の品質に大きく左右されます。その小麦の品質も栽培する国の土壌や天候、種類、作付時期などによって大きく異なりますから、小麦・小麦粉というものはその国、その国で品質や性質が随分違ってきます。同じ小麦粉から作られても最終製品がフランスパンと菓子パンで異なるように、最終製品のパンや麺が国毎に種類や食感が違うのは、小麦粉を使った食品が地元で古くから作られてきた小麦の性質に見合うように長い年月をかけて作られてきたからです。

ではさぬきうどんはどうなのでしょう。さぬきうどんの原型は今を遡ること約1200年前に、唐から戻った弘法大師が讃岐国に持ち込まれたなんて話がありますが、ということはその頃の讃岐地方では既に小麦作りがあったと言う事です。

小麦の歴史自体はとっても古く、今を遡ること1万年前に古代エジプトやメソポタミアで栽培が始まり、ユーラシア大陸を東に伝播して、中国から朝鮮に渡り、極東の日本にまで辿りついたのが弥生時代。



広大なオーストラリアではトラクターも巨大

その後ずーっと飛んで第二次大戦後に初めてアメリカから戦後支援物資としてアメリカ小麦が持ち込まれるまで、なんと2000年の長きに亘り、日本には日本で進化した独自の小麦があり、さぬ

きうどんに稲庭うどん、小豆島素麺に揖保の糸、おやきに南部煎餅と、地元小麦の特色を織り込んだ麺や菓子を中心としたソウルフードが独自に発展してきたのです。

「小麦よりも米」

戦後の国策による変化

戦後持ち込まれたアメリカ小麦は、主にパンに適した小麦でした。日本の在来小麦が中力（蛋白が11～12%）で麺や菓子に適しているの通称「うどん粉」、アメリカ小麦は強力（蛋白13～14%）でパンに適したので「メリケン粉」と呼ばれ区別されたのです。当時の日本人には米国の軍人さんが喋る「American」という発音が「(ア)メリケン」に聞こえたのでしょう。

戦後は食糧難でしたから、「ともかく米を植えろ植えろ、麦は輸入するから」みた

いな政策があったと聞いています。米も品種改良が進んで日本全国で栽培が奨励されました。過去の統計なんかを見ると、今日本の米生産は大凡860万トンですが、減反政策に入る前の昭和30年代は1300万トン以上も作ってまして、作り過ぎた上に、洋食化の流れでそんなに国民がご飯を食べなくなったので、減反政策に舵取りを変えてきた経緯があります。

オーストラリア産が
支えた香川の小麦事情

では讃岐の小麦は？香川の地元製粉会社の吉原食糧（株）さんのHP資料によれば、昭和40年には34,100トンも収穫あった讃岐小麦の生産が、昭和45年には1,090トンと突然激減しているのです。アメリカに続けと豪州のオーストラリア小麦が初めて日本に持ち込まれたのが昭和43年。そして、よくTVで紹介されている、うどんに最適なオーストラリア・スタンダード・ホワイト（ASW）という銘柄が遂に日本上陸したのが昭和49年です。

このASWという銘柄、世界の小麦の中ではとっても珍しい性質を持って、中力なんです。製品のうどんが変色しにくい白色小麦なんです（世界の小麦の98%が赤色小麦）。食品を放置しておくとき次第に変色劣化していきますが、それを齎す褐色酵素（polyphenol



たわわに実った小麦。収穫の季節です

oxidase)の含有が少ないので、茹でたうどんを放置しても黄色に変色していくのが遅い。これは一度茹で上げたうどんを湯に戻して温める、さぬきうどんのセルフ

式うどん店には都合の良い話で、このASWの輸入とさぬきのセルフ式うどんの発展には実は因果関係があるのです。

メジャーな小麦

「ASW」の素顔とは？

ASWというのは、等級銘柄の名前。米で言うところの「こしひかり」のように、ではその品種名はと言うと、オーストラリアから日本に来るASWは、実は通常世界中に輸出しているASWにうどんに最適な特別な品種をわざわざ特別にブレンドして「日本向けスペシャルASW」として銘柄を作っています。その品種は、約30年前に初代品種がリリースされて以降、現在まで五代続いています。



数十キロに亘って、一面に広がる金色の小麦畑

ASWにブレンドされる

ヌードル品種の変遷

- 初代品種 Rosella
- 2代目品種 Gamenya
- 3代目品種 Eradu
Cadoux
- 4代目品種 Arrino
- 5代目品種 Calingiri

地元香川の期待を背負った地元品種「さぬきの夢2000」とは別話となりますが、皆さんが通常食べているさぬきうどんは、その殆どがASWで、そのASWには現在Arrino, Calingiri (カリンジリ) といううどんに適した品種が混ぜられていることを、さぬきうどんを啜った際はうんちくとしては非お使いになって下さい。

特に様々な品種を交配して作られたCalingiriをいう現在の品種は、「うどんは白いのが良いのに決まるとる」とオーストラリア人が信じて徹底的に白くなるように開発しちゃったので、逆に風味が無くて、2代目・3代目品種と大きく出来が変わったものになってしまった。

さぬきの夢2000を語る多くの方が「風味」を強調されているのは、実は豪州人のあまりにもハイパーな開発思考に、うどんを打つ人、食べる人が「まてよ、昔は

こんなんではなかったんではないか？」と気付き、そしてプロジェクトXとなった。元を正せば豪州人の過ぎた開発志向に端を発しているのです。

薄氷の上にさらされた

さぬきうどん

昨年・一昨年と豪州は大旱魃でした。さぬきうどんの原料ASWが生産されている西豪州は土壌が砂状である為、雨水が表土で保持されず、ちょっとした日照りで大旱魃になってしまう。年間降水量なんか、全国最低レベルの香川県(1,100mm)の更に1/3しか降らないカラカラの大地。更に昨今では地下水汲み上げの大規模灌漑でパンパン生産を増やしたツケで地中から塩分が噴き出し、ランドサットの衛星写真見たら西豪州の南部地域一体が真っ白になって耕作放棄地となってしまっている。ナショナル・ジオグラフィックにも自然環境破壊の特集に掲載されました。

確かにオーストラリア小麦はうどんや麺に適しています。けど先程申しましたCalingiriなどのヌードル品種を作っている農家は僅かに500人程度。その殆どの農家の方が実はうどんを食べたことがない。西豪州を視察した韓国の製粉会社の方から「豪州の農家から日本人はUndoという麺を食べていると聞いたが、新製品なら資料が欲しい」と問い合わせを受けたことがあります。がなんのことは無い、UdonをUndoと読み違えていたのです(笑)。

6億トンも採れる世界の小麦の中で、たった500人程の‘グッダイメイト’豪州人が、食べたこと無いさぬきうどんの専用小麦を作り出し、それをたった1000人程の県内うどん職人の方々さぬきうどんとして世に送り出し、他県が脱帽する日本を代表するうどん王国「讃岐」の屋台骨を形成している。不思議というか、

偶然というか、今やメジャーとなったさぬきうどんの評判も、裏側では薄氷の上に乗ってるが如く、とても壊れやすくて危ない条件下で辛うじて成立しているものなのです。

小麦畑が演出する 極上の風景とは

嘗てアメリカに駐在していた時のこと。全く風景の変わらないオレゴン州の小麦畑を延々数百キロも走っている際に、車を停めて道路に降りた時のことを覚えています。車の中はラジオが鳴っているので何とも思わなかったのですが、降りた瞬間、そこは一面が無音の世界。何も音のしない風景というのは異空間に降り立った気になります。しかも小麦は穂を垂れ、一面が金色の世界。その時、数km先の金色の絨毯のような畑の一部が一瞬色が変わり、その色の変化がこちらに向かって次第に移動してくる。空に舞ってた風が畑の穂を揺らし、そのままこちらに向かって吹いてくるのです。そして、風が私の前の畑を通り過ぎる一瞬の間、「サワサワッ」という風の音が聞こえる。そしてまた無音の世界。

豪州小麦を生業とする私も、郷土の事を思えば、いつしか香川県の初夏の景色が一面の小麦畑になり、その景色が観光名所となって県外の方が訪れ、そしてうどんを食べる。長閑な中にも心の安らぎを感じられる故郷であって欲しいと願っています。

文／三木重昌

[昭和60年卒 総務パート]

(豊田通商株式会社

食糧部米麦グループ勤務)



高高卒業生取材が誌面になるまで

私が取材・執筆を担当した、朝日新聞出版の週刊誌『AERA』の特集『「公立東大脳」育てる』の裏話について執筆依頼をされたとき、面白い話を書けるか自信がなかった。が、60年卒の幹事団の皆様のお役に立てるならと思い、引き受けさせていただいた。

取材相手探し難航

毎年、3月10日は東大の合格発表日。その前日に発売になった『AERA』の特集「公立東大脳」を敏腕編集者とともに担当した。私がかこ数年、朝日新聞出版発行のムック『一流校に入る』で、東大に合格した学生さんとご家族の取材をしていたから、声がかかったのだろう。

彼女からその企画の話があったのは、出版日の約3カ月前の昨年12月。

「年末年始の帰省のときに、今春、公立高校から東大に合格した学生とその両親を5組取材したい。できれば、塾に行かなかった学生や母子家庭の学生をその中に入れてほしい」ということだった。

取材をする場合、既に取材先が決まっている場合と、取材先探しも担当する場合とがある。今回は後者。話を聞いてまず思ったのは、「高高の後輩に登場してもらいたい!!」ということだった。早速、高高で教諭をしている54年卒の同期の友人にメールで依頼。並行して、東大生の友人にも依頼した。

データベースになったのは、昨年の東大の合格発表日に朝日新聞出版の編集スタッフがお願いしたアンケートだ。「取材に協力していただける方は、ご連絡先の記入をお願いします」という項目に記入がある公立高校出身者を探す。百数十人分のアンケート用紙があったが、該当したのはわずか十人ほど。あらためて、私立高校の強さを感じる。この中には高高卒業生はいなかった。

編集者とアンケートの回答内容を検討し、優先

順位をつけながら、編集部から電話をかける。このとき意外だったのが、帰省しない学生さんが何人もいることだった。大学時代、お正月は毎年高松で過ごしていた私にはちょっと信じられなかった。本人は取材を受けてもいいが、「春休みまで帰省しない学生」、「帰省するが、ご両親が出たくないという学生」さんには、「取材をお願いすることがあるかもしれない」旨を伝えて、電話を切る。

高高卒業生の取材

メールを送ってしばらくしてから、高高教諭の友人から返信が届いた。親切な彼女は、いろいろと当たってくださったが、その学生さんが多忙で無理だったり、個人情報保護などがあつたりして、残念ながら……。結果はダメだったが、彼女には本当に感謝している。

結局、慌ただしい年末年始ではなく、2月の試験が終わった後に、家族取材2組、本人取材3人のアポをとる。その後、編集者から、「ページが増えたから、あと2家族、紹介したい」と言われる。えっ。さらに2家族……。

高高の2年先輩にメールで相談したら、すぐに、プラスバンド部のMLに流してくれた。

それに対して、高高卒の東大生を紹介してくれたのは、なんと同期の友人だった。世間は狭い！こうして、一浪して補習科に通い、理1に合格した伊井慎悟さん取材することになった。

高松の御自宅でお会いした伊井さんは好青年。ご両親もとても穏やかで優しい方だった。今回取

誌面より。
掲載した写真は、取材に協力した
伊井さんとご両親



特集「『公立東大脳』育てる」が掲載された
『AERA』2009年3月8日号

材した他の高校にはなかった「補習科」に、高高的
面倒見の良さを感じるとともに、懐かしい響き
を感じた。『英標』や『4STEP』など、私たちが使っ
ていた問題集を使っていたことにも親近感を覚えた。
取材と撮影の後には、同期の教諭の話や紹介して
くれた友人の話などで盛り上がった。

週刊誌とムックの違い

ムック『一流校に入る』の場合には、1ページ1
人の合格体験記であり、私が書いた原稿がほぼそ
のまま載った。

『AERA』も、私一人で担当した場合には、私が書
いた原稿がほぼそのまま掲載された。しかし今回
は、編集者が2名を取材。私が6名を取材という
分担制。さらに編集方針もあるため、データ原稿
を編集者に送り、編集者が原稿をまとめた。1ペ
ージ1人のムックと違い、週刊誌では、話の面白さで
行数が決まる。

伊井さんは、合格体験記などの資料もくださ
ったため、6000字ぐらいの原稿量になった。削られ
るのはわかっていたが、補習科のことや勉強方法、
さまざまなエピソードを削られたのは残念だった。

電車の中吊り広告は、ちょっとショッキング
だった。

「公立東大脳」育てる 塾なし、両親高卒、母子家庭
……地方公立高校出身者の家庭と勉強法／カギは
骨太な「集中力」と「自習力」／弓道、剣道、ピアノ、
早寝で集中力アップ！「東大合格」後の「第2の入
試」

これらのワードのうち、伊井さんのことは剣道と
ピアノだけ。ちなみに、中吊り広告の文句は、編集者
やライターと相談しながら、デスクが作る。「取材し

て感じたことは？」とデスクに聞かれ、「みんな、『集
中力』と『自習力』がすごいと思いました」と答えたら、
その言葉を採用されたのは嬉しかった。

「両親高卒」や「母子家庭」というのは、人によ
っては触れてほしくないだろう。8名のうち2名
が両親高卒だったが、私が取材した学生さんには、
「そのことに触れてほしくない」と言われたため、
書かなかった。「母子家庭」の学生さんには、「母子
家庭のことは書いてもいいが、〇〇については書
かないで」と言われたため、その約束を守った。

20代の頃、「匿名にするから」と言われて取材に
応じたら、実名を出されて傷ついたことがある。
なかには約束を破るライターもいるが、私は絶対
に取材相手との約束は守るようにしている。ま、
当たり前のことですが、『AERA』編集部は、「面白
ければいい」といったようないい加減なことはし
ないため、気持ちよく仕事ができる。

原稿はデスクがチェック後、編集長のチェック
が入る。校閲部もしっかりと何度もチェックして
くれる。取材した編集者やライター、デスク、校閲
部は、初校、再校、(念校)、パソコンの画面チェッ
クと何度も念入りにチェックする。その数日後に
は書店に並ぶ。書いた記事の評判がいいときには、
やっぱり嬉しい。

今回の取材を通じて、公立高校卒業生のたくま
しさを感じた。高2終了時に、受験範囲の授業がほ
ぼ終わっている私立の中高一貫校生に比べてハン
ディがあるが、みんな自分のやり方で頑張っている。

高高の後輩たちには、高高でたくさんの楽しい
思い出を作り、それぞれの志望校を目指して、頑
張ってほしい！ 文／庄村敦子[昭和54年卒]

四国が持つ無限の可能性を 発信する!

ふるさとの島である「四国」の魅力を、世界中に発信したい——

そんな思いから、2008年初頭に東京で発足した、四国を愛する有志のネットワーク「Home Island Project(ホームアイランドプロジェクト、通称「HIP」)」。

代表は平成7年卒の伊藤智子。現在メンバーは約100名で、高高卒業生からは10名以上が参加しています。

設立の経緯

元々は、「SANUKIプロジェクト」として、NYから世界に向けて讃岐うどんを中心とした香川県魅力をPRしていた取り組みです。

それが、香川から「四国」へと発展したのは、外から香川を見たときに、まず、私たちは県よりも「四国」という島の一員であると気付いたこと。それに加えて四つの県の魅力をあわせた「四国」という島に、無限の可能性を感じたためです。

四国出身の8名の創立メンバーによる呼びかけの結果、外から四国へもっと恩返しをしたいと思っていた四国出身の人たち、他の地域から四国という島に大きな魅力を感じていた人たち、たまたま転勤で住んだ四国が大好きになっていた人たち、様々な人が集まり、HIPが活動をはじめました。

四国の魅力を、さまざまな角度から発信するために、各種のプロジェクトを推進してきました。ここでご紹介したいと思います。

ビジネスフォーラム

最初に、2008年3月、四国で世界的なビジネスをしている企業・団体のトップをパネリストとして招き語り合う、ビジネスフォーラム「世界につな

がる四国の企業」を溜池山王で開催しました。今治の池内タオル、高松の桜製作所、高知のニッポン高度紙工業、上勝町のゼロ・ウェイストアカデミー。それぞれのトップから、首都圏で働く四国出身者に、独自の経営哲学、地元への思いを伝えてもらいました。自然体で世界を相手に仕事をするリーダー達と触れ合うことで、若い世代へ「不便で田舎な四国」というイメージを超える、全く新しい四国像を提示することができました。

2009年3月には第2弾として、ユニークなUターン、Iターン経験者をつめて、検討中の若者と本気で語り合う「You Turn ～みんなの知らない、みんなが知りたい。いまどき四国のUターン」を開催しました。

四国大夏祭り

08年6月には、がらりと趣向を変えて、四国の食物・地酒を集め、阿波踊りやよさこいの連も呼び、大手町で「四国大夏祭り ～東京の中心で『四国』をさげぶ」を盛大に開催しました。蛇口から出るぼんジュース、日の出製麺所の実演手打ちうどん、高知の地酒……、四国の夏を東京で丸ごと楽しんでもらおうという企画は大成功で、会場に入れないほどの参加者にお越しいただき、入場制限しなければならぬほどでした。

「農」と言える四国

08年8月から11月にかけて、四国の若手農家と東京の食のプロを結びつけるイベント「『農』と言える四国」を開催しました。四国の魅力的な食材と、東京のフードコーディネーター等、食のプロと一緒に集めて新商品開発、四国の生産現場への実地訪問、表参道でレシピ披露、即売会など、四国の農業を応援するプロジェクトをすすめています。

HIPカタリバプロジェクト

NPO法人カタリバと協力して、高校生と大人たちが、仕事、人生、大学選びなど、本音で語り合う「カタリバ」を、徳島市立高校で運営しました。特に、四国に対して熱い思いを抱いている大人たちと語り合うことで、高校生に「勉強して都会にいて働く」という直線的なキャリア以外にも様々な可能性があることを、高校生に提示することができました。

今後、四国全域に、高校生から中学生、小学生へと対象を広げ、四国の若者のキャリア形成に少しでもヒントを示せるように、カタリバを開催していきたいと思います。

HIP「囲む会」

その他、四国のリーダー達を囲んで、定期的に勉強会を開催するなど、様々な方面から「四国」を応援する試みを続けています。これまでには、四国九州アイランドリーグ代表の鍵山誠さん、衆議院議員小川淳也さん等々、四国を盛り上げる先輩たちに登場頂きました。

瀬戸内国際体育祭

2010年夏、瀬戸内国際芸術祭の開催に合わせて、瀬戸内海の島々を老若男女がレースする、瀬戸内

国際体育祭を開催します。瀬戸内の島々の魅力を体感し、島のたちとも触れ合うことができるレースにする予定です。



「カタリバ中」

今後の活動計画

ご紹介したすべてのプロジェクトは、今後も継続します。また、新しいプロジェクトも続々と企画されています。



阿波踊りのパフォーマンス

今まで四つの県としてしか認識してこなかった四国を、「一つの島」としてあらためて見つめなおすことで、小さい島の中に、個性的で多様な魅力が不思議に共存していることを知りました。



ラッピングバス「麗らか四国号」

今後とも四国の魅力を世界に発信して、四国を応援していきます。



カンパ!

居住地を問わず、応援してくれる方を募集しています。ご興味のある方は、ぜひ下記までアクセスしてください。今後の活動をご案内しますので、ぜひホームページからメールマガジンの登録をお願いします。 文／伊藤智子 [平成7年卒]

Home Island Project

<http://www.hipj.net>

support@hipj.net



純正さぬきムービーは1日にしてならず 『ほっこまい』監督奮闘記

高高を舞台に描かれる青春映画・『ほっこまい 高松純情シネマ』。この作品で映画監督デビューを果たした高嶋さんの、愉快的悪戦苦闘ぶりとは？

高嶋 弘(たかしまひろし)

昭和29年香川県高松市生まれ。高松市立四番町小学校、同・紫雲中学、香川県立高松高等学校卒業。早稲田大学法学部卒業後、日本映画学校(当時の横浜放送映画専門学校)で映画を学ぶ。プロダクション群狼(柳町光男監督)を経て、フリー演出業。PRビデオを中心に、TV番組などを幅広く構成・演出。日本映画監督協会会員。

「ほっこまい」とはさぬき弁で「お人よし・馬鹿正直・一本気な人・物の損得を考えないで一生懸命になる人」などの意で使われる。

さぬき映画祭2007の優秀企画に53本の応募企画から「ほっこまい 高松純情シネマ」が選ばれた。高松で映画ナビゲーターを務める、高校の同級生、帰来雅基のエッセイ「高松純情シネマ」(青山社・2001)をドラマ化する企画である。

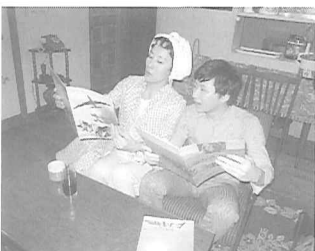
映画祭の賞金は50万円。同級生を中心に「高松純情シネマ」サポーターズ倶楽部を結成し、玉翠会や香川経済同友会を中心に会員を募ることで費用の捻出を図る。できなかつたら香川県出入り禁止。

ほんまに「ほっこまい」や!

さぬき弁と暑気との格闘

大阪万博が開催された1970年、「さぬきの青春」を描く映画にさぬき弁は欠かせない。高校生役はプロアマをオーディションで募集。香川と東京で約80名が参加した。

さぬき弁をとるか芝居をとるかという難しい問題に頭を悩ませた。映画には高校の同級生や先輩・後輩が多数出演、またボランティアとして映画の方言指導や制作を担った。主人公の母親役を快く引き受けてくれた女優の高畑淳子も高高の同級生。先行して5月末に行った撮影に参加して「この映画は完成しないだろうな」とさぬきを後



高畑淳子さんのパワフルな演技!

にしたという。その後、冬の設定が半分以上という過酷な真夏のロケを乗り切り、高畑淳子の予想に反して映画は完成した。

昨秋、さぬき映画祭2008で初公開。齢54歳にして映画監督デビューを果たす。映画祭総入場者約5000名の8分の1という約650名の動員を記録し、奨励賞(賞金40万円)をいただいた。スタッフの一人は賞金200万円を逃した動揺を見逃さなかった。

各地をまわった興行行脚

12月13日から先輩の好意で高松の映画館ホールソレイユで二週間の劇場公開(1日2回上映)、600名近い方に見ていただけた。

年明けの2月1日にはロングバージョン(映画祭が50分以内の規定のためカットした部分を追加)を「映画の楽校」の主催で穴吹ホールで上映。トークショーには高畑淳子も駆けつけてくれ、500名近い大盛況となった。

東京では3月28日からシネマート新宿で一週間(1日2回上映)の上映。宣伝が間に合わない割に最低目標の600名近くの方に見ていただけた。6月13日からは岡山のシネマ・クレールでの上映。東京でも26・27・28日の再上映を行う。残るは玉翠会のある、関西、名古屋、徳島での公開。東京玉翠会総会の頃にはDVDも発売予定。間に合うか、あせってますが……。

もともと、この映画は次の映画のパイロットで作ったのだが、この映画を売らない限り限り次の映画はないと悟り、今は映画を売ることに専念。京都での大学生活を描く続編の準備に想いを馳せながら、「ほっこまい」の奮闘はまだまだ続く。



ほっこまい 高松純情シネマ

監督・脚本・プロデューサー／高嶋弘
出演／柳田龍馬 大西節子 佐藤潤
ひろせ友紀 丸山裕一 高畑淳子
(09／日本／60min)

1970年、名門と呼ばれる香川県立某
高校に入学した高校生の隆志(柳田)。
自主映画にかけた青春時代を描く。
高畑淳子さんも出演しているが、監督
の同級生である彼女も高高OG。

公開時に配られたチラシより



IMPRESSION OF "HOKKOMAI"

懐かしき風景に、郷愁と爆笑!

私が映画『ほっこまい高松純情シネマ』の
ことを知ったきっかけは、高松で上映された
際、両親が観に行ったことでした。「高高OB
の人が監督や。面白かったで」との感想に、
私も東京での劇場公開を心待ちにしていま
した。

勉強もそっちのけで映画に夢中になって
いる主人公隆志。私も高校時代、「勉強より
も部活」でした。主人公の家の表札が『高
畑』となっていたことには思わず爆笑。近年
香川がロケ地となっている映画が増えてい
ますが、この映画では我が高松高校周辺の
場所が随所に登場し、懐かしさは格別でした。
そして讃岐弁、うどん。数々のクラシックカー
の登場(しかも走る)には、「これ、どうやって
集めたん?」。

隆志と仲間達がドタバタしながらも撮影を
進め、最終的には作品を上映できたシーン
では、「できた!」私も劇場で手を叩きたくな
りました。

高嶋監督は、この主人公が成長した『大
学生編』も制作・上映したいとの構想をお持
ちだとお伺い致しました。是非実現していた
だきたいと今から楽しみにしています!

増井都乃 [昭和60年卒]

香川・再発見のキッカケに

「香川の人口ってどの位?」。映画を観終
わったとき、夫が聞いてきた。「そういう感想
なわけ?」。映画のストーリーと何の関連もな
いと思われる質問にとまどいながらも はたと
気付いた。そういえばどの位だろう。概数も
分からないなど。早速調べてみる。

H21.4.1 現在推計人口は999,000人、
全国順位40位、ついでに、面積は
1876km²~これは習った覚えがある、日本
で一番小さい県だ。よって人口密度は一気
に跳ね上がる、535.9人/km²で11位、京
都の次。1位のものを見つけた! 預貯金残
高。しっかりした県民性だもんね。なんだか
香川を再発見した気分になる。それもそうだ。
私は父の転勤で中学2年から高校卒業迄
の4年半しか高松にいなかった。ここ20年
以上四国にすら足を踏み入れていない。

そんな私が観てもこの映画はなんだか懐か
しい気持ちにしてくれた。過ぎた時代は違
はずなのに、高高正門や教室、中央公園の
菊地寛像や県庁の中庭、琴電、栗林公園
……、楽しかった高高時代。甘酸っぱいあの
頃の思い出と一緒に、また高松へ行きたく
なった。

佐藤美智子 [昭和60年卒]

夏の高揚感がよみがえる!

この映画、ボクのほっこまいな青春より一
昔前が舞台ですが、心象風景だけでなく、実
際の場面も懐かしいものばかりでした。旧校
舎のあちこちが登場しますが、いったいどこに
あんな場所が?と思えるカットがふんだんにあ
りました。必見です。

一番よかったのは屋島の場面です。入
道雲が湧く高松の町並みを見下ろしながら、
撮影を通してお互いの距離を縮めていく主
人公たち。短いシーンの中に、ほっこまいな
16歳の伸びやかな心情がきめ細かく描き
出されていました。70年代のあの夏の風景
は、80年代のボクの記憶の中にある心地
よい夏の高揚感につながるものでした。時
代はめぐっても、高松の夏も、今も熱く燃え
ていてくれ!

舞台挨拶してくれた俳優さん達の素顔と
映像のギャップが面白かったです。ヒコ役の
佐藤潤くん、(香川出身)いい役者です。高
嶋監督、次の作品も期待しています。

川田壮一郎 [昭和60年卒]



映画とともに90年 キネマ旬報

幅広く映画の魅力を網羅した
映画ファンのための総合誌です
毎月2回 [5日・20日] 発売 (年間24冊)
定価890円 (特別号のぞく)

キネマ旬報社 東京都港区赤坂4-9-17 <http://www.kinejun.com>

年間定期購読のご案内

「キネマ旬報」年間定期購読は、定価
よりも安く、送料も無料。『韓国テ
レビドラマコレクション 2009』(写真右)
をはじめ、弊社発行の書籍・雑誌を定
価の2割引でご購入いただけるなど、
さまざまな特典もご用意しています。

●くわしくは 03-6439-6462 (営業本部)

までお問合せ下さい。



東京玉翠会 同好会のご紹介

囲碁同好会

9月の大会にぜひ、おいでください！



1995年（平成7年）9月30日、第1回囲碁同好会からすでに14年、今年4月5日第15回大会を開きました。ここ2年は、年2回（3月／9月）の開催で15回目です。発足当時52名のメンバーが今は30人。参加者も15人前後になりました。いまメンバーの増強を図っており、平成23年の第20回大会にはメンバー50人、参加者30人を目指しています。同窓の仲間を楽しむ囲碁は最高。讃岐弁丸出しでの2次会もまた格別。愛好家の皆さん、是非入会してください。9月の第16回大会（日は未定）にお会いしましょう。

〈連絡先〉

井上 榮 [昭和33年卒]

sakae-ino@sky.sannet.ne.jp

横田義直 [昭和35年卒]

yokota-ys@nifty.com

菊池寛杯争奪麻雀愛好会

第4回と第5回の大会を実施！

昭和初期の爆発的な麻雀ブーム時、火付け役であったのは、私たちの先輩の菊池寛が社長をしていた文藝春秋社。4年前の11月、ゴルフの際の麻雀から「菊池寛杯争奪麻雀大会」の構想が始まり



前列左から3番目が優勝者の木村さん。
その右隣が井上栄会長

ました。その約半年後から、5回の準備会を経て、3年前の12月2日に第1回を実施。参加者は平成16年卒の20歳から昭和30年卒の70歳までの24名。栄えある第1回の優勝者は東京玉翠会の渡辺修会長でした。

以後、夏と冬の年2回、麻雀クラブ「柳 銀座本店」で実施するようになりました。昨年8月9日に行われた第4回大会は32名が参加。昭和57年卒の鳥居研志さんが2回目の優勝を成し遂げました。今年の2月14日に行われた第5回大会も32名が参加。33年卒の木村榮二郎さんが、決勝の4回戦で、3番手卓（予選9-12位）から、大三元を引っさげて奇跡の大逆転優勝を果たしました。毎回、和やかな雰囲気の中で盛り上がりを見せています。第6回は8月1日に実施予定。ぜひ、みなさま。御参加下さい！

〈連絡先〉

神崎 俊 [昭和52年卒]

t-kanzaki@pearlace.co.jp

小山宏記 [昭和53年卒]

koya@hyrock.co.jp

土田 充 [昭和53年卒]

tsuchida@muse.dti.ne.jp

庄村敦子 [昭和54年卒]

YHD06003@nifty.com

ゴルフ同好会

年2回春と秋の集まりも、今大会で30回！

第30回大会は5月24日紫カントリークラブあやめコースで行いました。小雨模様でありましたが、46名が参加し賑やかな大会でした（斉藤会長から寄贈の優勝カップを手にしたのは50年卒の濱崎さんです）。

30回を機に、斉藤会長を迎へ、3学年合同の幹事団をつくり、事務局がバックアップするという体制を整えました。気軽に御参加ください。

〈連絡先〉

斉藤寿良 [昭和35年卒] hnaga.saito@aria.ocn.ne.jp

小島豊子 [昭和43年卒] toyoko@d08.itscom.net

和田邦子 [昭和50年卒] wadakuni@titan.ocn.ne.jp

神崎 俊 [昭和52年卒] t-kanzaki@pearlace.co.jp

堀本勝敬 [昭和57年卒] Katsunori.Horimoto@jp.sony.com



第30回大会にて

東京玉翠会オールスターゴルフ

誘い合っていきましょ。

今年のオールスターゴルフの合い言葉は「誘い合っていきましょ」です。

平日の名門ゴルフ場でのプレイのすばらしさを少しでも多くの人にわかってもらいたくて、会員それぞれがコンペに参加するにあたって誰か一人友人を誘って参加しよう、と意気込んでおります。

皆様、お声がかかったら素直に誘いに乗ってみてください。もちろん声がかかる前に自発的に参加されることも大歓迎です。

今秋は11月17日火曜日にコンペが、12月16日水曜日に「ふぐ忘年会」が予定されています。



平成21年4月15日第21回オールスターゴルフコンペ
東京よみうりCCクラブハウスを背に

〈連絡先〉

小山宏記 [昭和53年卒]

koya@hyrock.co.jp

高高神田会

玉翠会員とその家族友人が集う風雅な集まりです

新年は 餠餅雑煮会 やうやう酒の入りゆく 顔
少し紅りて 泡 だちたる麦酒の多くすすみたる

現代語訳：（神田会の）新年の餠餅白味噌雑煮会はおもしろい。だんだん酒も入り皆の頬がぼっと紅に染まり、ビール（や酒）がどンドン進む様はほんまじょんならん。

秋は夕暮のかけこみ寺 夕日のさして山の端いとちこうなりたるに 本堂の演奏気色あはれなり
陽入りはてて笛の音低弦の音などほのかにきこゆるはいとおかし のちの宴会のたのしきはたゆうべきにあらざ

現代語訳：（神田会の）中秋のころの鎌倉東慶寺でのコンサートはおもしろいけんいっぺん来てみまい。夕日で鎌倉の山並みが近くに迫るように見えるころ始まる東慶寺本堂でのコンサートはほんまええで。日がとっぴり暮れてコンサートのフルート、ベースの演奏が本堂の外にほのかに聞こえるんはなんとも趣があるもんや。コンサート後の広間での宴会のおもしろさはいうまでもないけん。

<http://www.gyokusui.com/kandakai/kanda-index.html>

〈連絡先〉

岡崎 洋 [昭和37年卒]

okazaki@o2m-law.com

2009年 神田会に除杯、除杯音頭で自己アピール



佐治さん、お母様は神田会の特別定款員です



日・伊・親善特使として宇都自衛の手打ちうどん外食、宇都市長から2005年卒業賞を受賞。久保君（昭和29年卒）歌唱演技力も抜群、自己除杯でアール・コールも多いとか。

高松高校・神田会 2009年1月31日 渋谷・さぬきうどん系会にて 長谷川 汎 Canon EOS Kiss Digital 撮影

餡餅雑煮会の模様

本堂に響け ひろがる歓喜の拍手



神田会・世話の行事に東慶寺のお寺コンサート「あんころ餅で雑煮を食へる会」がある。どちらもお寺コンサートで毎年行われています。「コンサート」はしても「食へる会」はしても、それをやるお寺の人員が大変いることをおぼえてはならない。出席者のみなさん、お聴取のみなさん、お聴取ください。心から感謝申し上げます。神田会のみなさん、これからも楽しく・興味が、心の交流も広がります。



東慶寺でコンサートができるのも何れのご縁のおかげです。互いの心として有難いお寺で、一帯のコンサートは心行くまで開催できるお寺をさがしたい。そのうえ、聴取もあって実行のほうがないのではないかと見ているのは自分一人ではないから。★毎年10周年記念の行事をどうするか、開催するのびに心掛けた。

2009年11月2日 Canon EOS Kiss Digital 長谷川 汎 撮影 編集・制作 長谷川 汎 (文責)

東慶寺のコンサート

神崎 俊 [昭和52年卒]

t-kanzaki@pearlace.co.jp

小山宏記 [昭和53年卒]

koya@hyrock.co.jp

平成会

S63+平成元-10年前後の 卒業生が集まった懇親会

平成卒業生の集まり。それなりにいい大人の年代になってきたので、懇親会のみならず、いろいろと活動を展開していきたいと思っています。今後ともよろしくお願いします。

〈連絡先〉

斉藤利幸 [平成元年卒] t3saito@par.odn.ne.jp

アール・コール・アンリミテッド

WELCOME !

歌いたい人と飲みたい人

高松高校音楽部 (TMC) OBが中心の合唱同好会です。OBの飲み会がそのルーツ。団名のごとく、"練習後のビールが最高" という人が多く集っています。合唱経験の有無は問いません。とにかく歌いたい (飲みたい?) という人、大歓迎です。月1回、土曜の午後、田端で練習&飲み会を行っています。今年は1月に文京区『合唱のつどい』に参加しました。その他のオンステージも予定しています。興味のある方は、是非ご連絡ください。

〈世話役 (連絡先)〉

三好英彦 [昭和56年卒]

hidehiko.m@gmail.com

〈連絡先〉

廣瀬壮一 [昭和51年卒]

shirose@ww.catv-yokohama.ne.jp

新井ゆかり [昭和54年卒 旧姓中西]

yukharmony@ivy.ocn.ne.jp

東京TBB (ブラスバンドOB会東京支部)

今年も総会で校歌&応援歌を吹きます！！

ところでプラスらしく響きの良い音にするにはどうしても大きな楽器が必須です。

しかし重たい楽器を担いで来るのは年配OBにとってはシンドイし、最後の出番まで余り飲み食いできないこともあって、それが毎年のこととなるおのこです。

そこで期待！されるのが、現役学生OBです。下記専用のMLが出来ました。ぜひともお互いの親睦の輪を拡げ、ひいてはこの機会に楽器と同窓会に目を向けるよう願ってます。

<http://www.geocities.co.jp/CollegeLife/4562/>

学生OB専用ML：管理人46Tp今井淳一

<http://groups.google.co.jp/group/tokyotbb>

〈連絡先〉

頼則 絢太 [昭和34年卒：東京TBB会長]

call001@blue.ocn.ne.jp



讚美会

美術館を一緒に巡りませんか？

この会は芸術文化を探索しながら親睦を深めることを目的に活動しています。会員数は49名。東京玉翠会の会員以外の方もお誘いして活動しているところが自慢。昨年の秋、諏訪湖周辺の美術館をめぐる北澤美術館（ガラスの里・本館）原田泰治美術館・サンリツ美術館・ハーモ美術館と諏訪大社を参拝。（1泊2日）今年の春は茨城県的美



茨城県近代美術館にて記念撮影



記念写真。かんぼの宿 大洗にて

術館めぐり茨城県近代美術館・水戸芸術館・茨城県立歴史館・茨城県天心記念五浦美術館と家庭サービスの印に日立おさかなセンターで鮮度抜群の魚を大量に購入することもしました（1泊2日）。

美術館を一緒に見たい方で参加希望者はお気軽にご相談ください。

〈連絡先〉

長谷川 汎^{ひろし} [昭和29年卒]

sky.h2.2008.ks@d7.dion.ne.jp

インターネット研究会

東京玉翠会ホームページの管理者です。

平成8年（1996）に東京玉翠会ホームページを開設して以来、その管理を担当している。内容は「各学年で作成しているホームページとのリンク集」「卒業生を応援するページ」「東京玉翠会で作った同好会のページ」など。

<http://www.gyokusui.com/>

〈連絡先〉

土居 範行 [昭和47年卒] doi@ab.mbn.or.jp

今在るを 大切にす



関西玉翠会 会長
樋口 順一
[昭和34年卒]

本年も東京玉翠会が盛大に開催されますことを心からお喜び申し上げます。

また、平素は、関西玉翠会の活動に対しましてご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

東京玉翠会の総会のテーマは「原点 ～あの日・あの時・あの場所で～」とお聞きしております。関西玉翠会の今年のテーマは「帰ろう!あのとき、あの場所に、あの人と」と決定されています。東京と関西の総会が、ほぼ同じ内容のテーマで開催されることになります。其々のテーマ決定までの経過は知りませんが、何か因縁を感じます。

両総会のテーマは、少しニュアンスは異なるかもしれませんが、楽しく原点を振り返ろうということだと思います。原点とは、長さを測定する場合の基準となる点ですし、物事を考えるときの出発点です。長さを元に戻すとすれば、青春時代に戻り当時を懐かしむことが、そして出発点とすれば、各人がそれぞれの道を歩み始めたときの決意

や志を振り返ることになると思います。いずれにしても振り返るのは今現在の時点からです。

古代ローマの詩人が「過ぎし日を楽しく想い起こすことは、人生を二度生きること」と謳っているそうです。懐かしいと感じる人は、今が幸せだと思える人だと思えます。永い母校の歴史から見れば、我が国に不幸な時代もありましたから、大変な不幸を経験されたことを想い起こす方もあるでしょう。しかし、それを乗り越え、今の自分がありますから、その苦労も懐かしさに変わっているのではないのでしょうか。

仏教に刹那という言葉があります。これは極めて短い時間である瞬間を表しており、人の一生は一瞬一瞬の連なりであると教えています。従って自分の人生を大切に思うならば、瞬間ごとの現在を大切にす、即ち「今在るを大切にす」ことを説いています。瞬間は自分の上に蓄積されておき、自分の生きた過去は消滅したのではなく今こ

こに在ります。

原点を振り返ることは「最も大切な今」を自分なりにどのように捉えるかを考えさせてくれるでしょう。

そしてその振り返り方はあくまで楽しくでなければなりません。

同窓会は正に原点に帰る場だと思います。ご出席の皆様が語らいの中であの頃を懐かしいと感じ、今在る自分が幸せだと思える場であり、明日からへの歩みにエネルギーを与えてくれる場となることを願っている次第です。

関西玉翠会総会は、本年は昭和53年卒の方々が幹事となり、10月3日 JR大阪駅に隣接する「ホテルグランヴィア大阪」で開催の予定です。

最後になりましたが、東京玉翠会の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝とご活躍をお祈り申し上げます。

原点 ～それぞれの あの頃



岡山玉翠会 会長
太田 武夫
[昭和32年卒]

東京玉翠会第27回総会の開催を心よりお慶び申し上げます。東京における晩翠会、高中会、高高会がそれぞれの総会の歴史を経て、本会として開かれるようになって既に27回目を迎えられ、毎年1000人以上の同窓生が集まる、公立高校としては全国的に稀にも大規模な同窓会が開かれていることは、地方に住む同窓生としても喜ばしく、また誇らしいことでもあります。

昨年来、世界的に社会・経済的不安を感じることの多い現今、今回のテーマ『原点 ～あの日・あの時・あの場所で～』が示す、参加者それぞれの『原点』にふと立ち戻って、まだまだ「がんばらなくっちゃ」という気持ちを爽やかに高揚できればと心より祈っております。楽しかったにしろ、悲しかったにしろ、また日頃の生活で思い出していることでなくても、それらは私達の今の「生き様」にそと根を張っているものだと思うからです。

私の地元岡山玉翠会は約350人の会員で組織され、毎年秋に総会を開催しております。出席者は50人くらいの小規模な会ですが、多忙な時季にもかかわらず、本部会長や役員の方々、校長先生や

教員代表、それに支部各員の方々にご出席頂いており、会員一同感謝致しております。真鍋武紀知事にも皆勤でご出席頂いております。また、毎年のように近県の同窓生にも顔を出して頂いたり、二次会には学年を越えてカラオケへ出かけるといったことで、「at home」な雰囲気での会です。今年は31回目を迎えて10月18日に総会を開催する予定にしておりますので、この地の皆様にもお気軽にご出席頂けたらと思います。

私は32年卒業で、終戦の年が小学1年生という、厳しい時期を記憶に残している最後の世代です。県女だった旧校舎の屋上から見る当時の市街地は遠くまで見渡すことが出来、今の都会然とした高松の姿はありませんでした。世相も、映画『ALWAYS・三丁目の夕日』に近いものでした。いつも10円の素うどんかパンで旺盛な食欲をなんとか満たせて、喫茶店に行くと云うことはまず無く、楽しいものもありませんでした。それでも人々の触れ合いは、何かよそよそしく乾き気味な現今より、もっとほのほのとしたものだったと思えるのは、決して郷愁故だけではないと思えます。

入学最初のイベントは応援の練習で、夏の大会は球場がすぐ横ですから皆で参加して声をからし、運動会には仮装行列、その後のキャンプファイア。学祭はクラブ活動の成果発表やクラス別の演劇にスクエア・ダンス（スケダン）、そして修学旅行は夜行列車で高知の桂浜という簡単なものでした。イベントそのものはあまり変わらないかも知れませんが、日常生活や人間関係そのものが、今の私達の周りにあるような学生関連のファッションや、電化製品（ラジオを除いて）で装いされたものではなく、言葉での会話（おしゃべり）中心のものであったので、その交友関係の記憶が彩り強く残っているような気がします。

現在では、私達も、近年の利器である電子メールや携帯を活用して連絡を取りあい、旧交を温めておりますが、字句や声の向こうにはいつも『あの時』の級友達がいて、いつまでも自分の年齢を忘れさせてくれるのです。

久しぶりの御地での総会に出席させて頂くのを楽しみにしながら、ご盛会と貴会益々のご発展を心よりお祈りいたします。

ごあいさつ



徳島玉翠会 会長
長尾 哲見
[昭和44年卒]

この度は東京玉翠会第27回総会の開催誠にとおめでとうございます。

この4月から徳島玉翠会の会長に就任しました昭和44年卒の長尾哲見でございます。今年1月10日（土）にホテルグランドパレス徳島で本部から大西大介会長や本校から土居直哉校長らをお迎えして開催された第15回総会の席上、太田会長から退任挨拶の後、若輩且つ浅学非才の私が第五代会長の大任をお引き受けする事になりました。

思い起こせば、平成5年5月、第4番目の支部として母校創立百周年を契機に、故・井口貞夫名誉会長（大正12年卒）や松浦健司初代会長（昭和26年卒）、故・磯部淳一第二代会長（昭和29年卒）らと共に私も発起人となり、第1回の総会を開催し、本校からは杉岡校長先生らをお迎えして43名が参加して和気あいあいの雰囲気楽しい一時を過ごした事が昨日のように思い出します。

早いもので、その後、渡邊謙第三代会長（昭和33年卒）、太田房雄第四代会長（昭和36年卒）を中心に支部の運営がなされてまいりました。この間、会報も平成8年9月の第4回総会の折に「徳島玉翠会だより」第1号が創刊され、12号発刊後に、総会誌として見直され、会報第1号から4号の発刊を見ております。また、太田前会長の時代には会長自ら精力的に支部のホームページを立ち上げて頂きました。

東京玉翠会と比べますと大変小さな支部ですが支部の役員の皆様と相談しながら年代を越えて和気あいあいと楽しい支部にしていきたいと思います。

最後になりましたが東京支部の一層のご発展をご祈念しております。

東海玉翠会 第三回総会だより



東海玉翠会 会長
木下 栄一郎
[昭和35年卒]

東京玉翠会第27回総会の開催を心よりお慶び申し上げます。一年一年を積み重ねながら、多方面に活躍の場を広げられている貴会の活動は、われわれ東海玉翠会にとりまして大いなる励みとなっております。

さて、東海玉翠会は平成21年5月23日(土)に名鉄グランドホテルで第三回総会を開催しました。新型インフルエンザの感染拡大が連日報道される中での開催となったため、参加者が予定通り集まれるのかと心配しましたが、例年とほぼ同数の44名が参加し、笑いの絶えない和やかな総会となりました。来賓として、佐々木第一教頭・大西玉翠会会長並びに関西・岡山・徳島各玉翠会の会長の皆様にもご出席いただき、現役高生生の状況や高松市の雰囲気、各支部の活動状況などを楽しく聞かせていただきました。懇親会では、関西支部にご提供いただいた高松高校にちなんだクイズを行い、賞品をかけて参加者一同大いに盛り上がりました。年一回の集まりですが、会を重ねるごとに会員の皆さんの繋がりが深まっていることを実感致しました。また、今回より欠席者の方にも事務経費の負担を会費でお願いしたところ、70名近い方にご賛同いただき、出席者を含めて110名を超える方々が東海玉翠会に期待を寄せられていることがわかりました。改めて支部を立ち上げてよかったと思うと同時に、今後はこの110名余の方々を基盤として、粘り強く活動を継続して行きたいと考えております。東京玉翠会の皆様も、将来東海3県に転勤されるような場合には、是非東海玉翠会にご参加頂きますよう、お願い申し上げます。

ところで、東海地区は、高松出身者にとって東京と大阪の狭間で馴染みの薄いところだと思いますが、21世紀に入り「ものづくりの拠点」として一躍脚光をあびて、自動車産業を中心に昨年9月頃までは「元気な名古屋」として日本の経済をリードするような勢いがありました。残念ながら、リーマンショック以降、未曾有の景気悪化の影響により、一時期の活気は影を潜めておりますが、潜在能力は高いものをもった地域ですので、いち早く元気さを取り戻してくるものと思います。東京玉翠会の皆様にも一度は名古屋を訪れていただき、名古屋の良さを肌で感じていただければ幸甚です。

最後になりましたが、東京玉翠会会員の皆様方のますますのご活躍と27年目を迎えられた東京玉翠会の更なるご発展を心から祈念申し上げます。

5月23日に開催した東海玉翠会第三回総会より



《訃 報》

玉翠会前会長 多田野 久氏

玉翠会前会長 多田野 久氏におかれましては、去る2008年11月10日に悪性リンパ腫のためご逝去されました。享年76歳でした。

故多田野久氏は、1983（昭和58）年から8期15年間、東京玉翠会副会長を、1998（平成10）年から4期8年間玉翠会会長を務められました。東京玉翠会設立の時の功労者であり、以来永きに亘り、物心両面で会の発展に多大な貢献をなされました。ここに故人の東京玉翠会に対するご献身に感謝の意を表するとともに謹んでご冥福をお祈りいたします。

故多田野久氏 略歴

1931(昭和6)年	12月15日生まれ
1950(昭和25)年	高高卒
1950(昭和25)年	徳島大学工学部中退
1951(昭和26)年	株式会社多田野鉄工所(現:株式会社タダノ)入社
1989(平成元年)	同社 代表取締役社長
1997(平成9)年	同社 代表取締役会長
2004(平成16)年	四国経済連合会福会長
2005(平成17)年	香川県経営者協会会長

《主要な授章》

1993(平成5)年	チリ共和国ベルナルド・オ・ヒギンズ勲章 コメンダドール賞受章
1994(平成6)年	藍綬褒章受章



第27回総会幹事 メンバー紹介

総会開催当日を迎えたわけですが、つつがなく準備が進行してきた——というわけでは(もちろん!)ありません。悪戦苦闘の連続だった各メンバー・それぞれの作業は、自分たちの「原点」を振り返る貴重な機会となりました。総会準備秘話と「原点」というテーマに寄せる思いを、各パートのチーフからひとつお届けします。

総務パート

ジグソーパズルも終わってみれば……

小麦を求めて世界中を飛び回る多忙な商社マン。麺やダンでなく小麦の良し悪しでさぬきうどんを語るのどひとつも周囲に理解されず苦悩。ちょうど一年前、昭60卒の幹事不在状況に、総会存続を心配された先輩方の「彼降りたらヤバイかも」的真剣アプローチと、同級生の「ほんんな、あと頼んだでえ」の二次会遠慮的反応に観念し、総務バッジを胸に。幹事団で打ち合わせを始めた頃の、ジグソーパズルで言うところの最初の1~2ピースの嵌め込みに特に気を遣ったけど、後はとにもかくにも幹事団メンバー一人一人の奮闘と先輩の励ましに唯々感謝・感謝・感謝。各パートチーフもよくみんなの意見をまとめてくれました。One for All, All for One! 毎日が同窓会でした! <チーフ>三木重昌



MEMBER
三木重昌

進行パート

押し甲斐のある「のれん」と、心地よい疲労感

進行パートは総会当日のシナリオ作りと会場準備ということがメインワークになるわけですが、何より大切なことは、ゲストの皆さまに「楽しい・懐かしい」というキーワードを堪能していただき、「それじゃまた来年ね」と気持ちよくお別れできるような一日を演出することを使命として活動することでした。とはいえ、この歴史的イベントののれんの前に、私たちは最初から順調だったわけではありませんでした。テーマ設定段階からいきなり躓き、特集企画も良いアイデアが浮かばず、ただただ焦るばかりで時間が過ぎていく日々。が、メンバー同士が互いをリスペクトし、助け合い、励まし合ってきたおかげで、ようやくここまでたどり着くことができました。今は心地良い疲労感が残っています。 <チーフ>大西 理

左から、大西、増井、宮本、金子、島原、藪、高橋



MEMBER
大西 理 高橋正樹 宮田浩幹
金子五穂子 武田直之 宮本祥子
川窪俊広 中村宗敬 安川美杉
岸上高明 平尾泰文 藪 由花
島原真理子 増井都乃 渡辺充子

会計パート

大役が回ってきた理由——「金融機関勤務だし」!?

卒業して四半世紀後なんていつなんだろうと思っていましたがあつという間に回ってきた幹事年です。金融機関に勤務しているというだけの理由で会計を担当することになりましたが、私の性格を知る友人からは「几帳面さのかけらもないあなたには無理だよ」と言われながらみんなから回ってくる領収書と日々悪戦苦闘しています。

高時代にはあまり勉強の記憶はなく1年生の文化祭に作った恐竜「ヌレゴン」とヨット部の練習で通った大の場が私の原点かな。 <チーフ>春日留美



MEMBER
春日留美



左から、川田、佐藤、及川、向山、今岡



MEMBER

今岡 進	齊藤千代	向山久美子
及川 恵	佐々木淑充	安川美杉
川田耕司	中村隆尋	藪内 光
川田壮一郎	原木俊哉	渡辺充子

動員パート

動員クエスト～遙かなる目標に向かって～

高高的文化祭委員(前夜祭担当で、フォークダンスの輪に入りたかったけど、楽しそうに踊るみんなを見て満足してました)が原点かな。ホントは嫌いやないですよ、このテの仕事。だけど大人の事情を考えたら、手を出すまいと心に決めていました。それが、いつの間にか三木くんとうまいこと釣り上げられてしまうて、悔やんでも後の祭り。

動員のキモは人を動かすこと。「どうしたら喜んで動いていただけ?」。総会までの半年では答えをつかみきれませんでした。今後も家庭と職場で探し続けていきます。力不足のチーフを支えてくれたパートのみんな、本当にありがとう。
〈チーフ〉川田壮一郎

来賓パート

大事件にもまれようとも、おもてなし精神は不滅です

真鍋知事や松平県人会長と面識があったことから、気安くパートチーフに就いたのですが、いろんな方の手をわずらわせてしまい、反省しきり。特に佐藤さん、こらえてな。

築地にある新聞社で社会部記者をしています。3月ごろまでは、まだ余裕があったのですが、4月に入ってから、テポドン発射に新型インフルエンザ、重大事件も相次ぎ、仕事に忙殺される日々。総会準備の打ち合わせへの出席もままならず、ジクジたる思いです。

東京へ引っ越して来て5年目。職場では、また転勤にかかりそうな年次です。幹事学年となり、パートチーフとなったのも、何かのめぐり合わせ。「最後」のご奉公と思って、精いっぱいのおもてなしをするつもりです。
〈チーフ〉本山秀樹



本山
佐藤

MEMBER

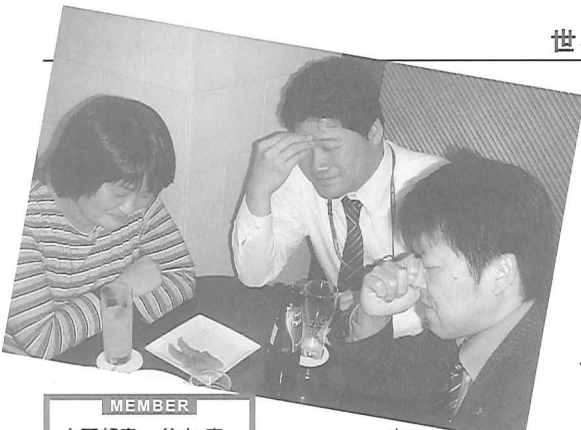
岡田佳苗	鈴木佳子
佐藤美智子	本山秀樹

広告パート

世界的大不況のなか、〈つながり〉に助けられました

「百年に一度の不況」とまで報ぜられた、未曾有の大不況のこの時期に広告パートを担当させていただきました。「好況よし、不況なおよし」と言われた偉人もおられますが、実際に担当する我々としては、例年広告を掲載して下さる諸先輩、企業の数が増減するのではないかと大変心配しておりました。しかし、蓋を開けてみると、学年幹事の皆様、我が幹事団の絶大なる協力のお陰で、例年に負けない数の広告を出稿いただくことができました。ここに改めて御礼申し上げます。

今回のテーマは「原点」ということですが、関東に在住する我々が生まれ育った「原点」、高松高校という繋がり、多くの皆様のおかげで感謝しております。
〈チーフ〉多田義孝



MEMBER

大西邦彦	谷本 真
多田義孝	安井順子

大不況に悩む3人。
左から、安井、多田、大西

プログラムパート

ふとした好奇心から始まった、混乱の日々

素人ながら、「プログラム作りは、なんだか面白そうだ」と、PGパート参加に手を上げました。しかし、どう手をつけていいのか、右往左往したのも事実です。

テーマについては、総務・進行、記事等については、動員・広告・来賓、そして予算面では、会計のチェックと、各パートの協力の賜物が、プログラムです。皆さんの手にとってもらえるモノができたのが、うれしいです。ページのレイアウトのこだわりも、気をつけて見ていただきたいです。

忘れてならないのが、漫画家・イラストレーターとして活躍中の友沢ミミヨ(実千代)さんです。プログラム中のイラスト、幹事団のTシャツ作成に力を発揮してくれました。

さて、わたしの「原点」(高高的の思い出)ですが、やはり部活動でしょうか。高校から始めたバドミントンですが、大学・社会人になっても続けていました。今後は、娘に伝授しようと思っています。

(チーフ) 植野正晃

MEMBER

- 植野正晃 八王子真也
- 菊地勇夫 松前敬一郎
- 友沢実千代 松村昌彦





松原芳久(まつばらよしひさ) [昭和41年卒]
東京芸術大学美術学部絵画科卒業、同大学院美術研究科修了。
高松工芸高校美術科教諭を定年退職後、再任用教諭として現在も同校同科に勤務。
高松市美術館実技講座講師、高松市民美術展実行委員会委員長、香川県美術科協会理事などを務める。
2009.2.21 高松市田町に「ギャラリー Fine Art 21」をオープン。後進の指導に力を注ぐ毎日。

松原芳久

私が高高に入りたいと思った理由のひとつは、中学3年の時に初めて見た、高高の正門と校舎のたたずまいが、とても格調高く風格のあるものに感じられたからです。

入学し美術部に入部した私は、その正門からの眺めをいつか描きたいと思いながらも、果たせないまま卒業してしまいました。この度、その想いを果たす機会を与えてくれたことに感謝したいと思っています。

高高での先生や友人との出会いは、現在の私が存在する、正に「原点」です。

編集後記

高校を新設するまでの紆余曲折を紹介したテレビ番組で、あるタレントが次のようなエピソードを話していました。

母校の高校で、何周年記念かの行事があり、その方も来賓で招かれたそうです。

けれども、その方は母校への思い入れがまったくといっていいほど、なかったそうです。

在籍時から、建物も全く変わっているし、知っている先生もいらっしやらない。

来賓としてのスピーチが終わったときも、特に何の思いも感じていなかったとのことでした。

でも、式典の最後に、校歌が流れてきたときに、ふっ、と涙が流れてきたそうです。

建物・空間・周りにいる人が違えども、その人の心の何かに、校歌がふれたのだと思います。

ワックスのにおい、夏のけだるい空気、放課後の部活のときの掛け声……。

今年の東京玉翠会のテーマ「原点」ですが、人生におけるきっかけとなった人もいるだろうし、

そうでない人もいるでしょう。けれども、何かしら記憶として残っている、あるいは、

何かをきっかけとして、呼び起こされるモノがあるのではないのでしょうか。

そんなことを思いながら、次年度の方にバトンタッチをしたいと思います。

併せてプログラム作成に協力していただいた皆さんに感謝いたします。

植野正晃 [プログラムパート チーフ]

高松中學校校歌

(大正4年9月制定)

作詩 藤井静夫
作曲 安田俊高

Moderato



1. あ さ ひ か が や く や し ま や ま さ ざ な み よ す る



た ま も う ら へ い わ み な ぎ る そ の ひ び



き せ い き あ ふ る る そ の ひ か り わ が ま な



び や に ー み ち み ち て い そ し む け ん じ



い っ せ ん よ せ ひ る が へ せ ー

- 一、朝日輝く屋島山 ^{さざなみ}小波寄する玉藻浦
平和 ^{みなぎ}漲る其の響 生氣溢るる其の光
我が ^{まなびや}學舎に充ち満ちて 勤しむ健兒一千餘
- 二、御陵威と共^{みいつ}にいや高く 朝夕仰ぐ ^{いしづみ}碑は
日嗣 ^{ひつぎ}の皇子 ^{みこ}の行啓 ^{ぎょうけい}の千代に朽ちせぬ記念なる
奮闘努力の健男兒 ゆめな忘れそそのかみを
- 三、^{げんとうそうせつ}嚴冬霜雪色變へぬ 紫雲の松を名に負へる
我が中學の健兒らよ ^{けんになんどうこう}堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く 名譽の旗を翻せ…翻せ

高松高等女學校校歌

(大正3年9月14日制定)

作詩 小原虎一

作曲 内藤 蝶

Andante

mp



1. み れ ども あ か ぬ た ま も の う ら ー ち



ひ ろ の そ こ ー に し づ ー く な る ー そ



の し ら た ま ー の う る ー は し き ー き



よ ー き こ こ ろ を み が か む み が か む を



と ー め わ れ ー 2. あ と ー め わ れ ー

一、 見れども飽かぬ玉藻の浦
ちひろ千尋の底にしづくなる
 そのしらたま白珠の麗うるはしき
 清き心を磨かむ
 磨かむ…、をとめわれ

二、 朝夕仰ぐ屋島の山
お峰の上はるかに並び立つ
 その山松の色變へぬ
 高きみさを操を守らむ
 守らむ…、をとめわれ

三、 開くる御代の幸多き
 身にはつとめもさはなれば
 うら若き日をたゆみなく
 をみなわざの業を習はむ
 習はむ…、をとめわれ

四、 いや榮すめくにゆく皇國の
 生けるかい効ある御民ぞと
めくみ仁慈あまねき大君の
 みことかしこ長み盡さむ
 盡さむ…、をとめわれ

高松高等学校校歌

(昭和26年12月17日制定)

作詩 河西新太郎

作曲 芥川也寸志

con brio (♩ = 108)

mf



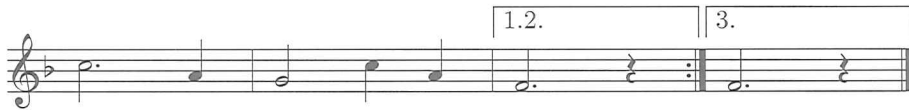
1. せいきーあらたな ひにはえて あさぐもにおう



やしまやま おゝまゆきよき わこうーどが



こうかくのねん ゆるぎなくはつら つこそ



る い き を み よ よ

一、世紀新たな陽に映えて 朝雲匂う屋島山

おゝ眉清き若人が 向学の念揺ぎなく
澆刺拳る意気を見よ

二、平和輝く波よせて 鏡と澄める玉藻浦

おゝ純潔の若人が 真理の道を究めゆく
独立自主の熱意見よ

三、仰ぐ紫雲の松風に 雪持笹のさみどりに

おゝ希望湧く若人が 自由と愛の血に燃ゆる
わが高松高校の自治を見よ

高松高等学校校友会の歌

(…朝日輝く…)

作詩 藤井静夫

作曲 不詳

Moderato



1. あさひかがやく やしーまやま さざなみよー



する たまもうらへい わみなぎるそ



のーひびき せい きあふーるるそ



の ひかり わがまなびやに みちみちていー



そしむけんじ いっせんよ せ

- 一、朝日輝く屋島山 さざ波寄する玉藻浦
平和みなぎるその響き 精気あふるるその光
我が^{まなびや}学舎に満ち満ちていそしむ健児一千余

- 二、^{げんとうそうせつ}厳冬霜雪色変えぬ ^{けんじ}紫雲の松を名に負える
我が^{たかこう}高高の健児らよ ^{けんじんふとうこう}堅忍不撓功遂げて
屋島山頭いや高く 名誉の旗をひるがえせ



高高 高高

1. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校
2. 高中 高中 高中 栄えあるその名
高中 高中 高中 我等が母校
3. 高女 高女 高女 栄えあるその名
高女 高女 高女 我等が母校
4. 高高 高高 高高 栄えあるその名
高高 高高 高高 我等が母校

天に二つの

1. 天に二つの 日あるなし
ナインの王は 我が高々
意気と力の 溢るところ
勝利は常に 我等がかむり
奮え、奮え、奮え、高々
2. 我等が打つは 球ならず
我等が打つは 血と肉ぞ
鍛えし腕は 炎となりて
勝利は常に 我等がかむり
奮え、奮え、奮え、高々



東京玉翠会会則

第1章 総 則

(名 称)

第1条 本会は東京玉翠会という。

(目 的)

第2条 本会は会員相互の連絡と親睦を図り、母校の発展を期することを目的とする。

(事 業)

第3条 本会は前条の目的を達するため次の事業を行う。

- (1) 会員相互の連絡と親睦を図るための会合その他の行事
- (2) 会報、会員名簿の発行
- (3) 母校の発展に寄与すると認められる事業

(事 務 局)

第4条 本会の事務局を東京都内に置く。

- 2 事務局には事務局長および会計担当の他、若干名の事務局員を配置する。
- 3 事務局員は事務局長の指示のもと各々局務を分担する。
- 4 事務局長および会計担当の選任は第10条第4項の定めによる。
- 5 事務局員は会員の中から事務局長が指名する。

(会則改正)

第5条 本会則の改正は幹事会の決議による。

第2章 会 員

(会 員)

第6条 本会は、香川県立高松中学校、同高松高等女学校、同旧高松高等学校、同旧高松女子高等学校及び同高松高等学校（以上の5校を「母校」という。）の卒業生（これに準ずる者を含む。以下「通常会員」という。）並びに母校の旧職員（以下「特別会員」という。）であって東京都及びその周辺に在住するものをもって組織する。

(部会の設置)

第7条 本会には、第3条の事業を行うため、母校別の部会を置くことができる。

- 2 部会の運営は、その所属会員の協議による。

(会 費)

第8条 通常会員は年会費を納入しなければならない。

- 2 年会費の額は、常任幹事会の決議によりこれを定める。

第3章 役 員

(役 員)

第9条 本会に次の役員を置く。

- (1) 会 長 1名
- (2) 副 会 長 若干名
- (3) 常任幹事 若干名
- (4) 事務局長 1名
- (5) 幹 事 その員数は次条第2項の定めによる
- (6) 監 事 3名

(役員を選出)

第10条 会長、副会長及び監事は総会において選出する。

- 2 幹事は各卒業年次毎に通常会員の互選により各若干名を選出する。
- 3 常任幹事は会員の中から会長が指名する。
- 4 常任幹事のうち1名を事務局長、1名を会計担当として会長が指名する。

(任 期)

第11条 役員任期は2年とし、重任を妨げない。但し、補欠により就任した役員任期は前任者

の任期の残存期間とする。

(役員職務)

- 第12条 会長は本会を代表し、会務を統括する。
- 2 副会長は会長を補佐し、会長に事故あるときは会長の職務を代行する。
 - 3 常任幹事は常任幹事会を構成し、重要な事項の審議及び決定を行う。
 - 4 幹事は同期生の消息を把握しその連絡にあたるほか、幹事会を構成して会務の執行を決する。
 - 5 監事は本会の会計を監査する。

第4章 会 議

(総 会)

- 第13条 総会は会長の招集により毎年1回開催する。なお、必要ある場合は臨時総会を開催することができる。
- 2 総会においては次の行事を行う。
 - (1) 会務及び会計報告
 - (2) 本会則の規定による役員を選出
 - (3) 会員の親睦を図る行事
 - (4) その他会長が本会の運営に必要と認めて諮った事項の審議及び決定

(幹事会・常任幹事会)

- 第14条 幹事会及び常任幹事会は必要の都度会長が招集する。
- (議 長)
- 第15条 総会、幹事会及び常任幹事会の議長は会長があたる。
- (議 決)
- 第16条 総会、幹事会及び常任幹事会の議決は出席者の過半数をもってこれを行う。可否同数のときは議長の決するところによる。

第5章 会 計

(会 計)

- 第17条 本会の会計は年会費、寄附金その他の収入による。
- (会計年度)
- 第18条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

第6章 そ の 他

(顧 問)

- 第19条 本会は常任幹事会の推薦により顧問を置くことができる。
- 2 顧問は会議に出席し、意見を述べることができる。

(委 員 会)

- 第20条 本会は、特定の事項に関する企画、研究、立案又は対策のため幹事会の議を経て委員会を置くことができる。
- 2 委員の選任は会長の指名による。

附 則

- 第1条 本会則は昭和58年6月25日より施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年6月7日から施行する。

附 則

- 第1条 本会則の改正規定は平成15年11月29日から施行する。

【東京玉翠会 事務局体制】

【事務局／代表電話番号:048-878-7858(岩崎)】

担当部門	担当ミッション	事務局員
事務局長	※事務局の統括	岩崎 昭宏(S49) 代行:北村篤孝(S49)
会計担当	<ul style="list-style-type: none"> 東京玉翠会一般会計担当～予算、決算 総会会計監査担当 	前田 勇(S38) 淵崎 正弘(S50) 前川 仁(S57)
総務パート	※事務局局務全般担当(総会幹事団サポート主担当) <ul style="list-style-type: none"> 各学年幹事相談窓口、幹事活動強化支援 長年の懸案である東京玉翠会としての全体名簿作成 総会準備における希望年度からの学年名簿手配対応など 一般会員への情報提供・啓蒙活動の企画、実施 メーリングリスト担当(メーリングリストを活用してネット事務局機能の充実を図る) ～各担当事務局員はメーリングリストに登録～ 	北村 篤孝(S49) 小山 宏記(S53) 土田 充(S53) 長尾みどり(S53) 庄村 敦子(S54) 三好 英彦(S56) 本田 博之(S57) 西 正(S58) 池田 佳睦(S59) 吉本 雄紀(S59) 河野 恵伸(S59)
HPパート	<ul style="list-style-type: none"> 現在すでに存在している「東京玉翠会ホームページ」の管理・維持対応及び新企画検討など。 	土居 範行(S47)
総会パート	※幹事年度の、「横の繋がり・結束を強化する『場』であり、東京玉翠会の老若の信頼の絆を理解するきっかけの『場』」として位置づけ。 <ul style="list-style-type: none"> 年次総会開催～式準備、動員指示、集金指示、当日差配など。 学年の自主性尊重:前年踏襲を排除し、学年幹事団の体力に合わせた総会準備活動が大前提。 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">卒業25年目 学年幹事</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">受付</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">卒業23年目 学年幹事</div>
高高玉翠会パート	※高高、玉翠会本部・他支部との連携を強化することで、東京玉翠会の組織力、ステータスの向上を目指す。 <ul style="list-style-type: none"> 高高との窓口。総会における高高関係者対応や東京地区への進学者の最初の組織対応など。 玉翠会本部ならびに4支部との連絡窓口。総会における玉翠会関係者対応など。 	佐藤ひとみ(S51) 大喜多俊彦(S51) 小見山紀絵(S56) 榊原みどり(S56) 辻 篤(S57) 斉藤 利幸(H1)
高中会 晩翠会パート	<ul style="list-style-type: none"> 高中会窓口。総会における高中関係者対応など。 晩翠会窓口。総会における晩翠関係者対応など。 	小島 豊子(S43) 池上 晴英(S45) 外丸 香代(S56)
同好会 パート	<ul style="list-style-type: none"> 各同好会の活動状況を把握し、その活性化を企図するとともに、新サークル結成も支援。 総会における各種同好会紹介など同好会活動の事務局的位置づけ。 	神崎 俊(S52) 植松 健(S52) 野中 真理(S52) 合地 仁美(S52) 森 英二(S58) 鞠 恭彦(S58)

寄贈図書目録

皆様にご協力いただきました母校図書購入資金で、下記の図書が特別コーナーを設けて揃えられています。今年もなにとぞご協力をお願いいたします。

年度	出版社	書名	巻数
平成10	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
11	岩波書店	志賀直哉全集	14
12	岩波書店	志賀直哉全集	7
12	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	4
13	岩波書店	鷗外歴史文学集	13
13	朝倉書店	図説 世界文化地理大百科	3
14	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
15	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
16	小学館	世界美術大全集 西洋編	8
※17	岩波書店	七冊目の本「日本人の手紙」	
17	小学館	世界美術大全集 西洋編	5
17	小学館	世界美術大全集 東洋編	4
18	小学館	世界美術大全集 東洋編	8
19	小学館	世界美術大全集 東洋編	6
19	岩波書店	(1冊でわかる)シリーズ	33
20	朝日新聞社	朝日百科 世界の文学	13
20	明治書院	「展望 現代の詩歌」	11
20	集英社	百年小説	1

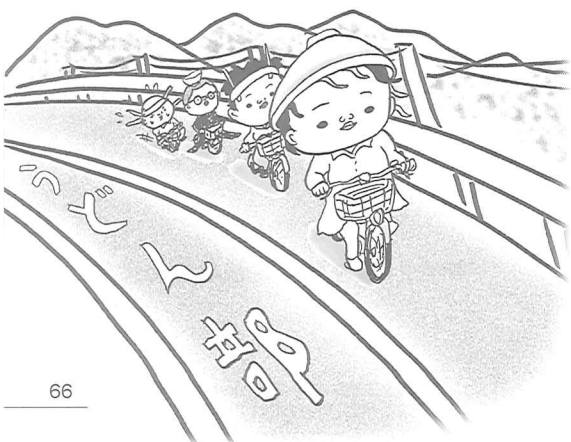
※17: 高中昭和15年卒 村尾清一氏（日本エッセイストクラブ会長）より、寄贈いただきました。

皆様のご芳志に対して、心から厚くお礼申し上げます。

ご芳志を上記の図書にかえて、「同窓会寄贈文庫」の銘を付し、在校生・職員等の閲覧に供しておりますことをご報告いたします。

平成21年5月 高松高校図書館

MEMO



石工事・環境資材
株式会社 F B 企画

代表取締役 小 杉 忠 夫

〒152-0032 東京都目黒区平町1-13-9
TEL 03-3723-0671
FAX 03-3723-0672
携帯 090-3239-0539
e-mail: qqs43xp9k@water.ocn.ne.jp

通信・設備・土木工事で
四国のインフラを支える企業

快適生活提供企業=ハートフル“カナック”
 株式会社 **カナック**
代表取締役社長 大 西 大 介 (昭和35年卒)

地元(香川)で働いてみませんか

詳細についてはホームページ、
または電話で確認して下さい。

〒761-0492 高松市三谷町136番地
TEL(087)889-8111 FAX(087)888-1115
ホームページ <http://www.kanac.co.jp>
E-mail info@kanac.co.jp

医療法人財団博仁会 理事長 大林公一

 **キナシ大林病院**

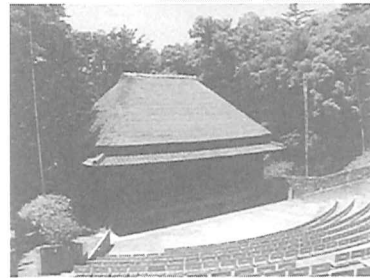
(財)日本医療機能評価機構認定病院
院長 鬼無 信

救急病院 高松市鬼無町藤井435-1

(代表) TEL(087)881-3631
(地域連携室) TEL(087)881-3676
(人間ドック) TEL(087)881-3218

ふるさと体験郷

四国村



- 高松空港から15km
- JR高松駅から6km
- 琴電屋島駅から徒歩5分

年中無休

香川県高松市屋島中町9-1番地
TEL: 087-843-3111

四国新聞社

<http://www.shikoku-np.co.jp>

本社 高松市中野町15番1号 Tel.087-833-1111
■東京支社 東京都中央区銀座8丁目5番6号 中島商事ビル
Tel.03-3572-4500

ご宴会・ご会合

鴨利智 かもりょうり ぎんぱてい
 **銀波亭**

古市寿子(昭和21年) 古市哲也(昭和48年)

〒760-0072 香川県高松市花園町1-2-15
電話 087(862)2131 FAX 087(831)7689
(Mail) kamo@ginpatei.com

— ふる里の味をお菓子に託して —



お菓子処

風月堂

香川県さぬき市志度593番地
本店 TEL087-894-1067
ゆめタウン店 TEL087-868-0354

代表取締役

三木 誠司
(昭和59年卒)



Lifting your dreams



SUPER DECK



CARGO CRANE [Zest]



ALL TERRAIN CRANE

私たちは「創造・奉仕・協力」の経営理念のもと、
「品質」と「サービス」を第一に
これからも、みなさまの様々な「夢」を
吊り上げてゆきます。

株式会社 タダノ 本社/香川県高松市新田町甲34番地 TEL.(087)839-5555(代表)
東京支店/東京都墨田区亀沢2丁目4番12号タダノ両国ビル TEL.(03)3621-7790

タダノホームページ <http://www.tadano.co.jp>

ZENROSAINNEWS

うちんみ～んな全労済!

これで安心!!こくみん共済で、ご家族み～んなの保障!!

日帰り入院から保障

医療タイプ

月々の掛金 **1,600円**

加入できる方 満0歳～満59歳の健康な方
(最高齢60歳まで保障)

日帰り入院から保障 一生涯の医療保障

終身医療5000

27歳女性の場合

月々の掛金 **2,150円**

満15歳～満64歳の健康な方で
各タイプにご加入の方がセットできます。

プラス

月々の掛金合計 **3,750円**

主な保障内容

入院 病気などで入院した場合

日額 **11,000円**

(1日目から180日分)

手術 女性特有の病気の手術を受けたとき

1回につき **110,000円**

(全労済所定の手術)

※終身医療5000・終身医療貯蓄5000の掛金は、年齢・性別によって異なります。また、終身医療5000・終身医療貯蓄5000各タイプ単独のご加入はできません。
※これまでのタイプも引き続き加入できます。※ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「パンフレット」(ご契約のてびき)を必ずご覧ください。

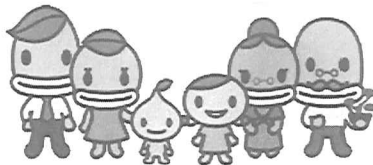
おすすめ
します

一生涯の医療保障 **こくみん共済**
たとえば…月々の掛金 **2,150円**(27歳女性の場合) **終身医療5000**

詳しいお問い合わせは

全労済香川 〒760-0011 高松市浜ノ町72-5
TEL 087-822-1156

全国労働者共済生活協同組合連合会 香川県労働者共済生活協同組合 営業時間 / 9:00～17:15(土曜・日曜・祝日を除く)



※ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。
ご契約の際は「ご契約のてびき」(契約概要・注意喚起情報)を必ずご覧ください。

広告

祝

東京玉翠会第27回総会開催

東京晩翠部会

同窓会サポート36年の信用と実績
香川県内28校・全国1,500校のお取引先

業務内容

- 会員データ管理
- 各種DM印刷～発送
- 会員名簿の作成
- ホームページ作成

※同期会の開催をご検討の際はご相談ください。

宛名ラベル・リストの作成から、案内状の印刷～発送まで、ご予算に応じてお手伝いが可能です。

SALAT 株式会社 サラト
<http://www.salat.co.jp/>

東京支社 〒101-0021 東京都千代田区外神田5-2-3 JR外神田ビル6F
TEL. 03-3832-6381 FAX. 03-3832-6389
E-mail:tokyo@salat.co.jp
本 社 〒670-0948 兵庫県姫路市北条宮の町172



足立・ヘンダーソン・宮武・藤田法律事務所

弁護士 宮武 敏夫
(高高31年卒)

〒107-0052 東京都港区赤坂1-6-8
井上赤坂ビル5F
TEL 03-5562-0910
FAX 03-5562-0916

「人」、「社会」、「地球環境」
との共生

株式会社 IAO 竹田設計

IAO 竹田設計
<http://www.iao.co.jp>

代表取締役 竹田 秀道 (昭和35年卒)
(社)日本建築家協会会員

大阪事務所	〒550-0014	大阪市西区北堀江1-19-1 八光心斎橋ビル	TEL:06-6532-8700
東京事務所	〒102-0075	東京都千代田区三番町6-26 三番町ビル	TEL:03-5215-1055
名古屋事務所	〒460-0003	名古屋市中区錦2-19-21 ユース平八堂ビル	TEL:052-211-3820
高松事務所	〒760-0062	香川県高松市塩上町3-2-4 中村第一ビル	TEL:087-837-7725
北京事務所・武漢事務所・上海事務所・竹田建築設計諮問(上海)有限公司			

日本筆跡診断士協会(会長 森岡恒舟 高高27年卒)

理事・認定筆跡診断士

久保 醇治 (高高27年卒)

〒195-0061 東京都町田市鶴川4-28-16
TEL&FAX042-735-3646

本部 〒113-0034 文京区湯島3-8-9 松本ビル
TEL:03-3837-7531 FAX:03-3837-7621

手打ちうどん
こんぴら茶屋

目黒駅東口徒歩3分

〒141-0021
東京都品川区上大崎3-3-1 坂上ビル1F

大西昭一郎法律事務所

弁護士 大西 昭一郎 (高高33年卒)

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-1-1 国際ビル829区
TEL 03-3212-0841 (代表)

INOUE
井上美術印刷株式会社
TEL.03-3819-0821 (代)

adc
(株)エイデザインセンター
TEL.03-3809-0591

〒116-0001 東京都荒川区町屋1-4-9 FAX. 03-3895-5367

代表取締役 井上 榮 (高高33年卒)

バラエティ豊かに! Blendyボトルコーヒー

Coffee Please. 

甘さで選べる4タイプ!

カラダにうれしい3タイプ!



詳しくは <http://www.agf.co.jp> | 製品に関するお問い合わせ | 味の素ゼネラルフーズ株式会社 お客様相談室 ☎ 0120-17-8651

NTT docomo



プログラム構築 | 携帯サイト制作 | ホームページ制作
 「お客様の期待を上回るご提案」を第一に考え、WEBプランニングに
 こだわります。そしてドコモのノウハウを活かした、プラスアルファの
 “アイデア”をお試し下さい。

tel.087-811-5815
<http://www.docomo-ss.co.jp/>

ドコモサービス四国株式会社
 〒760-0020 香川県高松市錦町 2-4-8 受付時間:AM 9:00~PM 5:00(土・日・祝日を除く)

心から心へ。笑顔から笑顔へ。
 確かな技術とノウハウで、
 人と街を心豊かに彩ります。



株式会社 **イシハラ**

代表取締役会長 石原 英輝
 本社/〒761-8014 高松市香西南町358-1
 TEL(087)882-2231 FAX(087)882-8822
 営業所/高松営業所、丸亀営業所
 石原英輝(昭和34年卒)・『讃志会』(昭和34年卒)事務局
 石原久子(昭和38年卒)・石原裕三(昭和62年卒)・石原加奈子(平成2年卒)

2009東京玉翠会総会
 開催おめでとうございます。

高松ふるさと納税

高松市ふるさと納税

皆様のご協力をお願いします

高松市役所玉翠会

■『ふるさと納税』は、ふるさとへ贈る寄附金です。

ふるさと納税とは、「ふるさとを大切にしたい」、「ふるさとの発展に貢献したい」という思いを形にしようとするもので、生まれ育ったふるさと高松市へ5千円を超える寄附を行った場合、5千円を超える部分について、個人住民税の所得割額の1割を限度として、翌年度に課税される個人住民税から税額控除される制度です。

■ふるさと納税についてのお問い合わせ

寄附のお申し込み 高松市財務部納税課 TEL(087)839-2222
 寄附のメニューについて 高松市市民政策部企画課 TEL(087)839-2135



玉藻公園



栗林公園



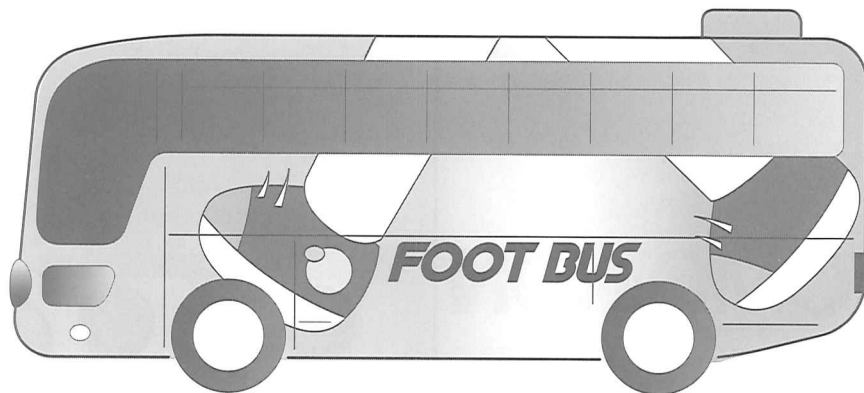
さぬきうどん



大阪 / 神戸 ~ 香川の高速バス『フットバス』

神戸三宮 ~ 高松・・・¥2,950 ~ 9便

大阪なんば ~ 高松・・・¥3,400 ~ 16便



トイレ付車両、ゆったりシート、飲み物サービス(神戸線)

安心・快適の加藤汽船グループ

FOOT BUS

フットバス予約センター 高松

087-874-7777

ぴ
たんま



讃岐の方言=うどんを食べてください



め
食の
駅

さぬきうどん

め
りけんや

香川県綾歌郡宇多津町浜三番丁36番2

フリーダイヤル：0120-49-6110 HP：<http://www.merikenya.com/>

株式会社 阪急交通社 東京団体支店

心に届く旅



阪急交通社

Direct to your heart

TEL:03(6745)7370

〒103-0027 東京都中央区日本橋3-9-2 第二丸善ビル7階

各種サービスのご案内

団体旅行

- ・社員旅行
- ・インセンティブ旅行
- ・視察旅行
- ・研修旅行
- ・周年旅行

教育・研修旅行

- ・修学旅行
- ・語学研修、ホームステイ
- ・各種体験学習
- ・ゼミ、各種合宿
- ・シニア、熟年層

イベント・コンベンション

- ・表彰、記念式典
- ・周年事業
- ・各種セミナー
- ・各種パーティー
- ・国際会議など

業務渡航

- ・海外航空券手配
- ・海外ホテル手配
- ・査証手続き
- ・トラベルサポートなど

訪日外国人旅行

訪日されるお客様のニーズに、包括的に応えます。

行きたい旅、見つかる。



旅。あなたにふさわしく



見つけた! 私だけの旅



人生の一番いい時だから



ロイヤルコレクション

一滴八銭屋

創作うどん

新宿本店

串天ぷら 段々屋
 新宿区西新宿1-14-2
 TEL 03-6423-8889
 営業時間
 ランチ 平日 11:30~14:30
 デイナー 月火土 17:30~23:00
 水木金 17:30~24:00
 定休日 日曜



串天ぷら 段々屋

一滴八銭屋 新宿本店

東京都新宿区西新宿1-15-9 石井ビル2・3F
 TEL 03-3342-8889 FAX 03-3342-8932
 営業時間
 ランチ 11:00~14:30 デイナー 17:30~23:00
 水~金 17:30~24:00 日曜日 17:30~22:00
 定休日なし

Shinjuku



おまかせ料理 滴屋

おまかせ料理滴屋
 東京都港区芝5-12-12
 TEL 03-5418-4038
 営業時間 17:00~23:00
 定休日 土日祝日

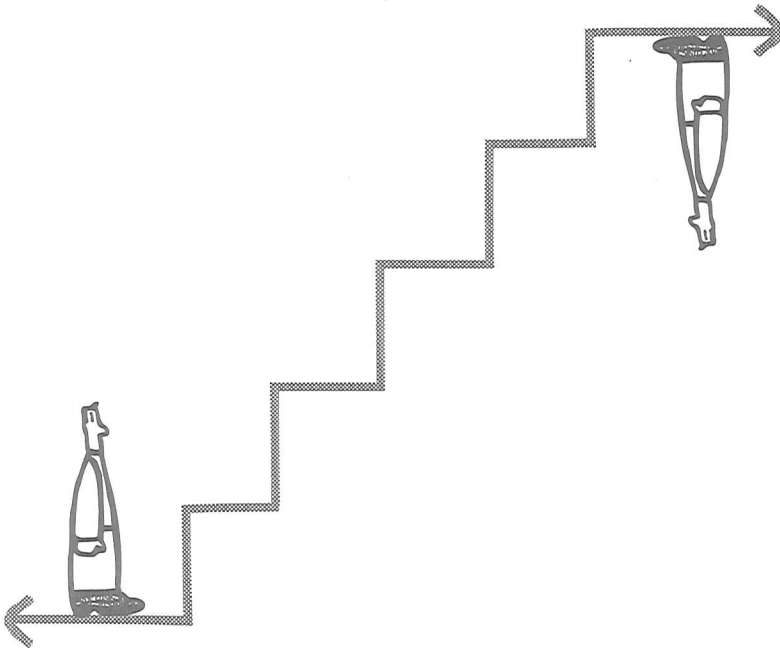
一滴八銭屋 恵比寿店

一滴八銭屋 二代目 恵比寿店

東京都渋谷区恵比寿南2-1-1 2F
 TEL 03-5723-8868 FAX 03-5723-8841
 営業時間
 ランチ 11:30~14:30 デイナー 18:00~23:00
 水・木 18:00~24:00 金曜日 18:00~25:00
 定休日:日曜日

私たちは静脈産業です。

元気がみなぎる社会から大量に発生する「血」。
それらを資源として再利用、環境を守るのも私たちの仕事です。



私たちは動脈産業です。

ビルや道路をつくるのに欠かせないセメント。
活気にあふれた社会へ資材を送りこむのも、私たちの仕事です。

太平洋セメント株式会社

〒104-8518 東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー <http://www.taiheiyo-cement.co.jp>



リウマチ・膠原病治療の新たなステップへ・・・

ながさき内科・リウマチ科病院

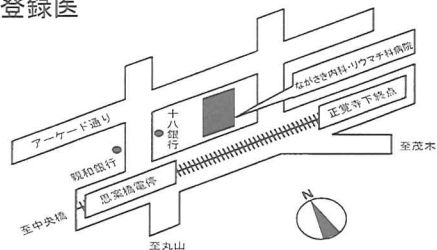


内科・リウマチ科・胃腸科・リハビリテーション科 日本リウマチ学会認定教育施設

院長：松岡 直樹（リウマチ・膠原病・甲状腺・消化器）1960年生
長崎大学医学部 医学博士
日本内科学会総合内科専門医、日本リウマチ学会専門医、
日本リウマチ財団登録医、
日本消化器内視鏡学会認定医

副院長：坪井 雅彦（リウマチ・膠原病）1966年生（高松高校昭和60年卒業）
長崎大学医学部 医学博士
日本内科学会総合内科専門医、日本リウマチ学会専門医、
日本リウマチ学会指導医、日本リウマチ財団登録医

〒850-0832
長崎市油屋町1-21
Tel: 095-822-3151
Fax: 095-821-1562
<http://www.nagasaki-ra.or.jp/>



knt!

近畿日本ツーリスト

カタチにします。ときめき・キラメキ・おもてなし

<http://www.knt.co.jp>

「新しいブランドネーム KNT(ケイエヌティ) がスタート」

私たちは、お客さまにたくさんの「!」をお届けし、感動・笑顔・信頼の「物語」を創造していきます。
お客さまの感動×笑顔×信頼=私たちの喜びです。

岡崎・大橋・前田法律事務所

弁護士 岡崎 洋 (高高37年卒)

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-2 淡路町サニービル4F
TEL 03-5296-7676 FAX 03-5296-7678

京王線笹塚駅歩いて1分

産婦人科・内科 東クリニック

ホームページ a-azuma.com をご覧ください。

Tel. 03-3481-0380

Fax. 03-3481-6776

下水道設計・水道設計・土木設計・測量調査

日新技術株式会社

代表取締役

恵比須 忠

(S42年卒)

所沢事業所 〒359-1126

埼玉県所沢市西住吉10-13 カワモト所沢ビル
TEL 042-929-4681 FAX 042-922-6165

本社 〒338-0832

埼玉県さいたま市桜区西堀2-21-3田中ビル
TEL 048-836-1055 FAX 048-836-1177

E-mail : tyuu.ebisu@nissin1982.co.jp

東京事務所・茨城事務所・名古屋事務所・福岡事務所



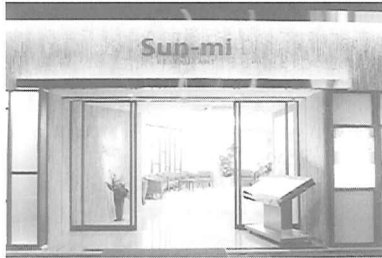
心のふれあい 技術のかけはし

極東産業株式会社

取締役会長 中村文俊 (高中50回卒)

- 装置・機械 (汙過機・攪拌機・熱交換器)
- 設備機器 (タンク・パイプ・伸縮継手等)
- 防蝕ライニング ■エンジニアリング・工事

本社 東京都港区新橋5-10-5
 ☎03-3433-4761
 中部支店・鹿島支店



美味しいお料理と最上のおもてなし

日本料理・イタリア料理・フランス料理

厳選した旬の新鮮素材を活かし、創作豊かな各専門の料理長が腕を振るった自慢のお料理の数々をお楽しみいただけます。

銀座レストラン Sun-mi 本店

東京都中央区銀座6-3-9 TEL.03-5568-3300 (総合受付)
 銀座 並木通り店・銀座 7丁目店・横浜 伊勢佐木町店

美しい自然と温暖な気候に恵まれ歴史と人情味溢れる……

それが瀬戸の都・四国香川県

「せとうち旬彩館」はそんな香川と東京を結ぶアンテナショップです。

香川愛媛 せとうち旬彩館

KAGAWA EHIME
SETOUCHI SHUN SAI KAN

2F

瀬戸・せとうち料理

かおりひめ

〒105-0004 東京都港区新橋二丁目19番10
 新橋マリビル1・2階

1階【特産品ショップ】 TEL(03)3574-7792
 営業時間 10:00～20:00(土日祝も営業)

○讃岐うどん・しょうゆ豆・各種オリーブ製品・和三盆・銘菓・地酒・伝統工芸品など香川県自慢の特産品をご用意しています。

2階【かおりひめ(香媛)】 TEL(03)5537-2684
 営業時間 11:00～23:00(土日祝も営業)

○「さめぎの夢2000」を使った讃岐うどん、瀬戸内から直送の地魚を使ったお料理、讃岐三畜を使ったお料理等で皆様をお待ちしています。

視還暦!

543年卒皆志

祝

東京玉翠会第27回総会開催

高高昭和48年卒業生一同

ひびき法律事務所

弁護士 小倉良弘

(高高39年卒)

〒160-0004 新宿区四谷1-8 四谷一丁目ビル8階

TEL 03-3355-2268

FAX 03-3355-2308

カラオケ & 映像検索

Coin Bar

べろんちよ

Thank you veroncho vero vero mucho!

中央区銀座8-8-7 第3ソフレドビルB1 03-3571-8006

あちきの。銀座出店には。みなたまけました。
 かね(給付金)を。もろた。こつたれかにききました。
 それをぎいたからは。みな飲んでくださった。
 はやくきてください。はやくきてください
 はやくきてください。はやくきてください。
 いしよのたのみで。ありまする
 にしさむいてわ。おかみ。1000
 ひかしさむいてわおかみ。しております。
 きたさむいてわおかみおります。
 みなみたむいてわおかんております。
 はやくきてください。いつくるトおせてください。
 ねてもねむられません

10000

森 英二 (昭和58年卒)

www.veroncho.jp
info@veroncho.jp

morning

酒知
D D S K

〒105-0044 東京都港区新橋3-16-4
西原ビルB1
TEL. 03-5777-1477

船
一
酒
知
D D S K

〒105-0004 東京都港区新橋3-16-4
西原ビル
TEL. 03-3431-3442

酒
知
D D S K

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-8-14
大黒ビル2F
TEL. 03-3444-5511

酒
知
D D S K

〒105-0004 東京都港区新橋1-17-8
T K K新橋ビル
TEL. 03-3593-2100

酒
知
D D S K

〒163-1302 東京都新宿区西新宿6-4-1
アイランドタワーB1
TEL. 03-3344-8455

酒
知
D D S K

〒104-0061 東京都中央区銀座3-3-9
TEL. 03-5250-7767

www.dedesuke.com

千葉(十河)君代 (昭和47年卒業)

濱田法律事務所

濱田 清 (高高32年卒)

〒102-0093 千代田区平河町1の8の2
山京半蔵門パレスビル604
TEL 03-3221-6261

宮武医院

宮武治郎

(高高32年卒)

〒192-0914 八王子市片倉町1221-26
☎ 0426-36-8317

いつでもいきいき
香川銀行

頭取 遠山誠司

祝

東京玉翠会第27回総会
昭和51年卒 有志一同

音響設備、パソコン設備 (IPカメラ、各種サーバ関連) のご提案

HACL

平川音響株式会社

取締役総務部長 平川 峰子 (旧姓 武上・高高42年卒)

〒169-0072 東京都新宿区大久保2-12-12 TEL 03-3232-3001 FAX 03-3232-8110

司法書士
行政書士

松尾和代

(高高42年卒)

事務所

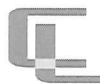
〒254-0046 神奈川県平塚市立野町7番9号
電話 (0463)34-5000 FAX (0463)37-3555

www.crea-line.jp

広告制作

www.cl-plus.jp

建設



求人・求職 人材派遣の

株式会社 クレアライン

代表取締役 芋坂達文 (S42卒)

〒160-0023 新宿区西新宿7-11-3平田ビル
TEL.03-5925-3488 osaka@crea-line.jp

日本の医療を守る市民の会

<http://iryo-mamorukai.com>

日本の医療問題に関する
勉強会を毎月行っています。
是非ご参加ください。

内藤(緒方)真弓
(昭和50年卒)

祝

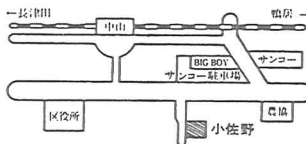
東京玉翠会第27回総会開催

東京 高高昭和50年卒業生一同

小佐野歯科医院

小佐野 千重子 (45年卒)
(旧姓 林)

〒226-0011 横浜市緑区中山町68-1
TEL (045) 934-3003



歴史に名高い駆込寺

松尾山 茶寮

〒247-0062

神奈川県鎌倉市山ノ内二二六六七
TEL (0465) (三三) 一六六三

井上 米輝子
(S45年卒)

●自己実現へのロマン——いま、手軽なものに。

自分史出版のご案内

専門家や、技術スタッフ陣が
あなたの本づくりをゆたかに演出します。

代表取締役社長 池上 晴英 (S45卒)

株式会社 美巧社

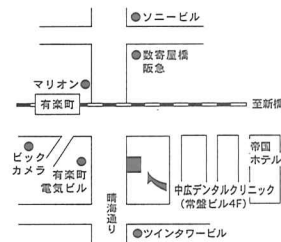
 総合印刷・出版

東京支社 ● 東京都文京区小石川2-2-14 ☎(03)3813-8231 FAX (03)5684-7551
本 社 ● 香川県高松市多賀町1-8-10 ☎(087)833-5811 FAX (087)835-7570
木太工場 ● 香川県高松市木太町4区2374-3 ☎(087)863-5651 FAX (087)863-5652

中広デンタルクリニック

東京都千代田区有楽町1-6-6 常盤ビル4F
☎03-3591-5822

院長 中広 哲也 (高高46年卒)



MEBUKI

Intellectual Property Services

めぶき特許事務所

代表パートナー

弁理士 松尾 誠剛 (昭和49年卒業)

〒399-0214 長野県諏訪郡富士見町落合 9862 番地 60

Tel 0266-62-5741 Fax 0266-62-8020

- 小淵沢オフィス -

〒408-0044 山梨県北杜市小淵沢町 1037 番地 5

Tel 0551-36-8288 Fax 0551-36-8289

- 東京オフィス -

〒180-0005 東京都武蔵野市御殿山 1丁目2番地 1

いせや吉祥寺ビル402号

Tel 0422-24-8911 Fax 0422-24-8912

石川税務会計事務所

税理士 石川 肇 久
C F P

〒102-0084 東京都千代田区二番町5-2
麴町駅プラザ803

TEL.03 (5211) 1541 FAX.03 (5211) 0777

E-mail : ista@nifty.com

URL : <http://www.kaikei-home.com/ista/>
<http://homepage3.nifty.com/ishikawa-tax/>

祝

東京玉翠会第27回総会開催

東京 高高昭和49年卒業生一同

梶谷綜合法律事務所

辯護士 岡 正晶
(高高49年卒)

〒100-6323

東京都千代田区丸の内2丁目4番1号

丸の内ビルディング23階2311区

電話 (03)3212-1451 (代表)

FAX (03)3201-5456

E-mail : m-oka@kajitani.gr.jp

<http://www14.plala.or.jp/masaaki-OKA/>

祝

東京玉翠会第27回総会開催

高高 昭和46年卒業生一同

祝

東京玉翠会第27回総会

高高昭和52年卒業生一同

高平成 10 年卒 鎌田長明

アンケートや申込書など
紙帳票の入力・集計の時間と費用を $\frac{1}{10}$ に



- | | | |
|----------|-------|---------|
| らくらく高速集計 | 売上伝票 | チェックリスト |
| 申込用紙 | 勤務時間表 | 検査表 |

東京大学発ベンチャー **AltPaper** 0120-922-552
株式会社情報基盤開発 <http://altpaper.net/>

Digital Development
& Interactive Media Design

HyRock

- デジタルコンテンツ企画・開発
- WEBシステム構築
- PCシステム開発

有限会社 ハイロック 小山 宏記 (高松53年卒)
151-0071 渋谷区本町2-33-20-404
TEL: 03-5334-7595 FAX: 03-5334-7596
E-mail: koya@hyrock.co.jp

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-8-7 福岡ビル9階

阿部・井窪・片山法律事務所

Tel 03-3273-2600 Fax 03-3273-2033

弁護士 **伊藤 尚**
(昭和52年卒)

アローズ法律事務所

弁護士 藤本 邦人 (昭和53年卒)
弁護士 関谷 利裕 (昭和54年卒)

〒760-0023 高松市寿町2-2-10 JPR高松ビル5F
電話 087-826-3880

祝

東京玉翠会第27回総会 昭和57年卒 有志一同

医療法人社団 玉翠会

喜平橋耳鼻咽喉科

耳鼻咽喉科 気管食道科 アレルギー科

理事長 村川 哲也(高松高校昭和63年卒業)
専門医 日本耳鼻咽喉科学会/日本気管食道科学会/日本レーザー医学会

〒187-0044 東京都小平市喜平町1-7-26
電話 042-332-3387 HP: <http://www.kiheij.jp/>
予約: <http://paa.jp/t/163001/>
花粉症・アレルギー性鼻炎に対するレーザー手術を行っています。

祝

”味を目で見る”時代です
コク、キレ、後味も見えます

代表取締役社長 池崎秀和

味覚センサー



小早川法律事務所

弁護士 小早川 輝雄 (昭和29年)
弁護士 小早川 龍司 (昭和56年)

高松市錦町2丁目3番16号
TEL (087) 851-3367 (代) FAX (087) 851-3368

プロフェッショナルの誇りを生む保険代理店ビジネス

43の常識

株式会社コンタクト代表取締役
宮宇地 覚 著
新日本保険新聞社刊

英輝会

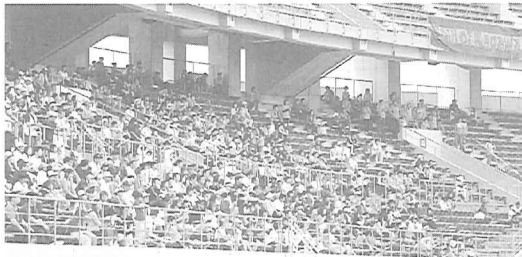
<http://www.eikikai.com>

合同会社 アドバンストアシスト

0120-928-368 info@eikikai.com

香川県高松市天神前1-25

みんな英雄のように輝け!



今、私たちが求めて已まぬもの

あなたの、香川への郷土愛

私たちの、讃岐のサッカーへの情熱

そして、Some Money

私たちの後援会には是非ご参加下さい。

カマタマーレ讃岐事務局
高松市観光通1-1-16 中山ビル5階
TEL: 087-887-3280 FAX: 087-887-3327
mail: info@kamatamare.jp
HP: http://www.kamatamare.jp

がんばれ! カマタマーレ讃岐

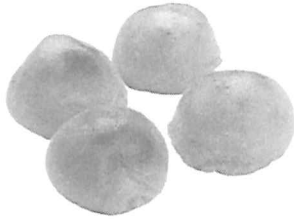
株式会社カマタマーレ讃岐
代表取締役社長 熊野寛

玉翠会 41 会有志

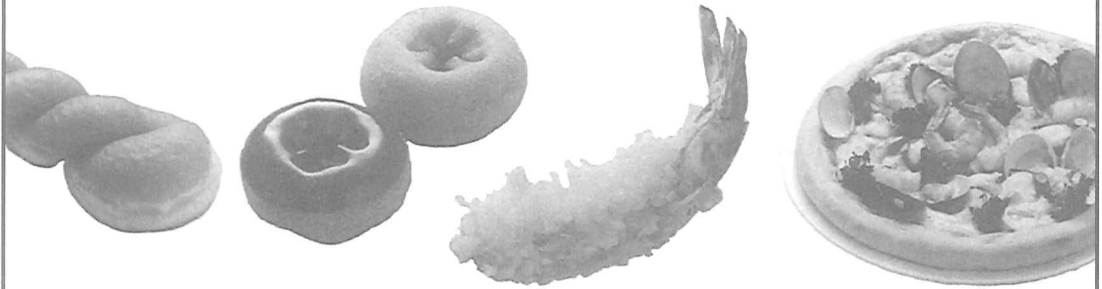
武井 邦夫	高橋 博之	諏訪 輝生	佐藤 隆	香西 幸夫	熊野 寛	木村 修三	河合 達治	樫原 正也	太田 隆
宮脇 良秋	三木 数一	丸吉 章	松下 清	藤本 健治	中山 秀之	中村 秀明	鶴見 邦夫	竹内 憲夫	武内 滋

日本をおいしくする

SHOWA



おいしさがつながっています、昭和産業。



小麦や大豆、とうもろこしなどの“大地の恵み”を
加工し、さまざまなおいしさの素を提供する、昭和産業。
変わることはない素材への厳しい目とおいしさへのこだわり、
さらに総合食品会社としてのトータルパワーで、
日本の食文化に貢献しています。

昭和産業、日本をおいしくする会社です。

昭和産業株式会社

製粉部 顧問 長谷川 汎 (昭和29年卒)

〒101-8521 東京都千代田区内神田2-2-1 鎌倉河岸ビル TEL. 03-3257-2904

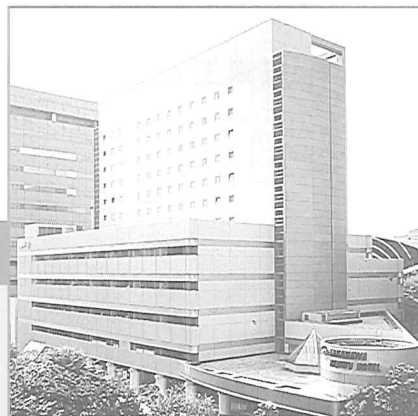


東京ステイの拠点にふさわしい
品川の2つの「くつろぎ」のカタチ



ホテルパシフィック東京

品川駅高輪口正面
www.pacific-tokyo.com
TEL.03-3445-6711



 高輪京急ホテル

品川駅高輪口正面徒歩2分
www.takanawa-keikyu-htl.com
TEL.03-3443-1211

株式会社 ホテル京急



谷本整形外科

整形外科・リウマチ科・リハビリ科

院長 谷本 真 (昭和60年卒)

〒236-0031 横浜市金沢区六浦5-1-11
TEL 045-791-3762
http://www.geocities.jp/tanimoto_se/

DESIGNPHIL GROUP



Symphonic Corporation

大西 理
Satoru Onishi
取締役

(昭和60年卒)

株式会社シンフォニック
東京都渋谷区恵比寿1-19-19
恵比寿ビジネスタワー9F 〒150-0013
TEL 03-5789-8061 FAX 03-5789-8471
PHS 070-6489-3535
www.symphonic.co.jp
onishi@symphonic.co.jp

森澤司法書士事務所

司法書士 森澤 美和

事務所 〒760-0020 高松市錦町1-23-13
TEL 087-816-3919
FAX 087-816-3920

東京玉翠会第27回総会 開催おめでとうございます

昭和60年卒 香川県庁職員一同

本日は多数ご来会賜り
ありがとうございます。

東京玉翠会第27回総会幹事 昭和60年卒業生一同

総会幹事を務めた高昭昭和60年卒一同は、ホームページを運営しています。
機会ありましたら、どうぞご覧ください。

<http://sites.google.com/site/takako60s/>

いい出会い
ふくらむ未来



 百十四銀行

<http://www.114bank.co.jp/>



みんなで止めよう温暖化

チーム・マイナス6%

百十四銀行は「チーム・マイナス6%」に賛同し、積極的に参加しています。

あなたのためにできること
明日のためにできること



私たちにお気軽にご相談下さい。



あなたの街の

香川証券

<http://www.kagawa-sc.co.jp>

銀座支店

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目12-19
(日章興産ビル4F)

TEL03-5550-8125

